

鳥取県勢要覧

平成26年版



〈目 次〉

鳥取県行政区画図	1
利用上の注意	1
沿革・位置	2
土地・気象	3
人口	4
事業所	7
農林水産業	8
製造業	10
商業	12
観光	13
貿易	14
財政	15
労働・賃金	16
住宅	17
生活	18
県民経済計算	19
電気・水道	20
運輸	21
通信	22
教育	23
文化	24
男女共同参画	25
N P O	26
社会保障	27
健康・医療	28
環境	29
防災・安全	30
鳥取県の1日	32
全国における鳥取県	33
市町村勢一覧	34
鳥取県立自然公園世界カク	40

(表紙の写真)

「長尾鼻」(鳥取市青谷町)

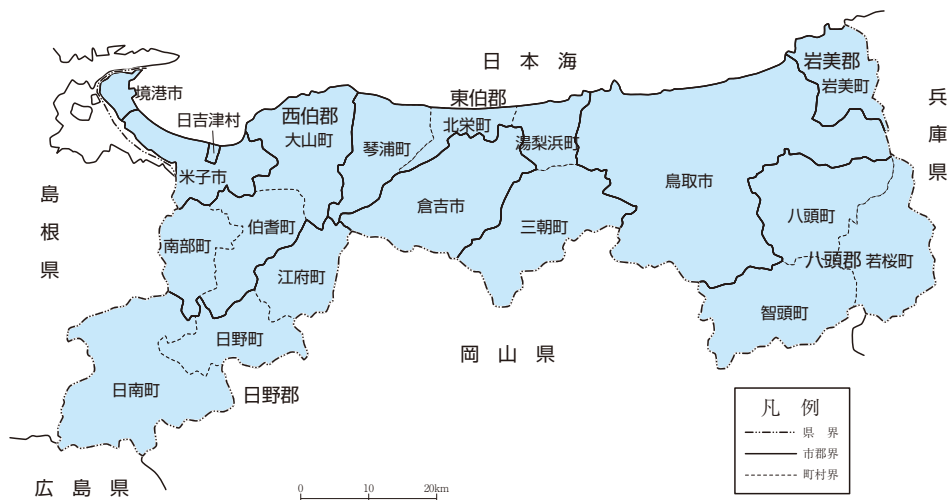
平成22年10月4日、山陰海岸ジオパークが世界ジオパークネットワークへの加盟を認定されましたが、平成26年9月23日、この長尾鼻を含む鳥取市西部地域までの間が新たに加えられ、再認定されました。(→40ページ)

(提供：鳥取市)

鳥取県行政区画図

(平成26年4月1日現在)

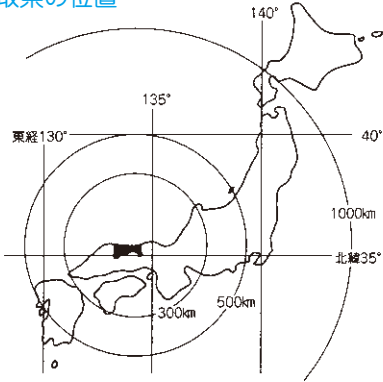
4市、14町、1村



利用上の注意

- 1 鳥取県勢要覧は、鳥取県に関し、主として平成25年（度）または平成24年（度）の統計資料により編集しています。
- 2 統計表で「年」とあるのは暦年（1月～12月）、「年度」とあるのは会計年度（4月～翌年3月）を示し、年月日の期日は調査時点を示しています。
- 3 単位換算または四捨五入したために、表中の総数とその内訳とが一致しない場合があります。
- 4 本表に掲げた数値のうち、これまで発表した数値と異なるものがあるのは、その後修正または改定があったためです。
- 5 統計表中の符号の用法は、次のとおりです。
 - 「0」「0.0」 単位未満のもの
 - 「-」 該当数字なし
 - 「…」 不詳・資料なし
 - 「△」 減少・マイナス
 - 「x」 数値が秘匿されているもの
- 6 統計表中の順位は原則として数値の大きい順につけています。数字が小さい順につけているものについては、「*」印を付けています。

鳥取県の位置



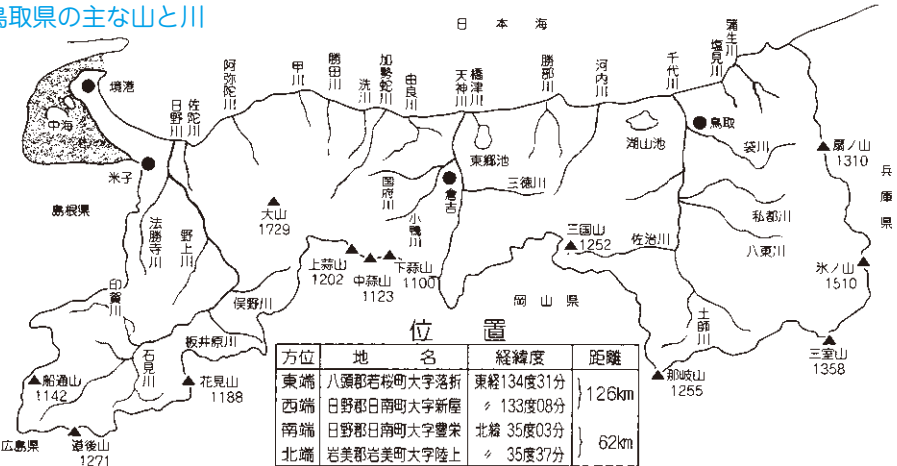
奈良朝の昔、今の鳥取市の付近には湖や沼が多く、水鳥などがたくさんいて、この鳥を取ることを仕事にしていた鳥取部（部というのは役の名前）が住んでいたことから、この辺りを鳥取と呼ぶようになったということです。

江戸時代には、因幡、伯耆の二国を合わせた鳥取藩を池田氏が治め、鳥取城を居城としていました。

明治になり、廃藩置県（明治4年）で鳥取藩から鳥取県になりましたが、明治9年、島根県に合併されました。

しかし、明治14年、再び鳥取県が分立・再置され、今日に至っています。

鳥取県の主な山と川



方位	地名	経緯度	距離
東端	八頭郡若桜町大字落折	東経134度31分	} 126km
西端	日野郡日南町大字新屋	◇ 133度08分	
南端	日野郡日南町大字豊栄	北緯 35度03分	} 62km
北端	岩美郡岩美町大字陸上	◇ 35度37分	

鳥取県の変遷

年月日	因幡国	伯耆国	隠岐国
明治元年 (14郡)	邑美郡 岩井郡 八束郡 高草郡 法美郡 八上郡 智頭郡 気多郡	鳥取藩 河村郡 八橋郡 会見郡 日野郡	松江藩管理
明治4年7月14日 (廃藩置県)	鳥取県		浜田県管理
明治4年12月17日	鳥取県		
明治9年8月21日	合併により島根県		
明治14年9月12日	鳥取県(再置)		
明治22年10月1日	鳥取市設置		島根県
明治29年4月1日 (1市6郡)	鳥取市 岩美郡 八頭郡 気高郡 東伯郡 西伯郡 日野郡		
昭和2年4月1日	米子市設置		
昭和28年10月1日	倉吉市設置		
昭和31年4月1日	境港市設置		
平成16年11月1日 (4市5郡)	鳥取市 米子市 倉吉市 境港市 岩美郡 八頭郡 東伯郡 西伯郡 日野郡		
現在	※気高郡消滅(鳥取市との合併により)		

(土地)

平成25年10月1日現在の本県の総面積は3,507km²で、全国の0.9%を占めており、都道府県別では41番目となっています。これを土地利用状況別に見ると、森林が全体の73.7%を占めています。

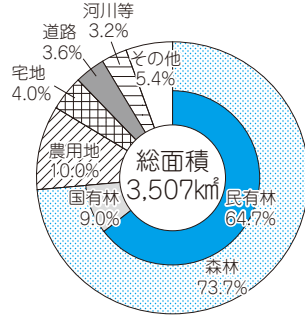
(気象)

平成25年の気象は、1月は強い寒気が流れ込み、平均気温は低かったものの、降雪量はあまりありませんでした。5月下旬に平年よりかなり早い梅雨入りとなったものの、沿岸部では降雨量は少なめでした。7月から9月までの夏3か月の平均気温は統計開始以来最高となりました。8月から10月にかけて台風の接近などにより大雨がたびたびあり、12月後半を中心にまとまった積雪がありました。

気象に関する主な指標

指標名	H25	平年
平均気温(鳥取市)	15.5℃	14.9℃
年間日照時間(鳥取市)	1,842.0時間	1,663.2時間
年間降水量(鳥取市)	2,048.0mm	1,914.0mm

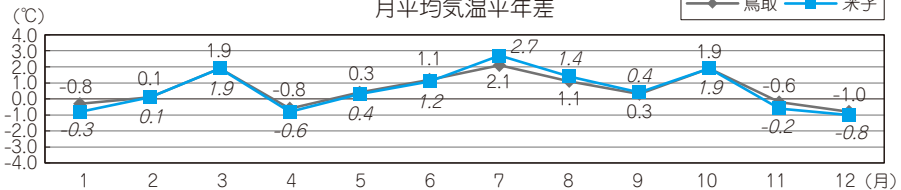
土地利用状況(平成24年10月1日)



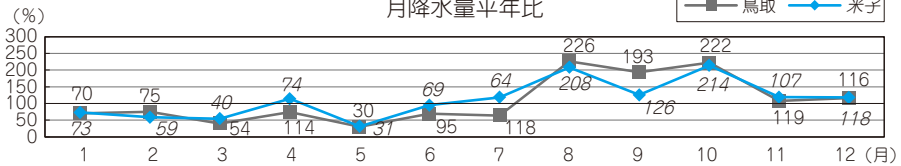
資料 県技術企画課

気象経過図

月平均気温平年差



月降水量平年比



※平年とは、30年間(1981~2010年)の平均値を用い、西暦年の1位の数字が1になる10年ごとに更新される。

鳥取・米子の気象

区分・年次	気温(℃)			降水量(mm)		日照時間(時間)	最深積雪(cm)	現象日数		
	平均	最高(極)	最低(極)	合計	最大日量			雪	霧	雷
鳥取地方気象台	平成23年	15.0	37.6	-6.1	2,375.5	126.0	63	64	1	33
	24	14.9	37.7	-3.6	2,281.0	99.5	71	59	1	43
	25	15.5	37.1	-3.8	2,048.0	132.0	14	61	1	26
米子特別地域気象観測所	平成23年	15.2	37.1	-4.6	2,167.0	167.5	89	54	4	...
	24	15.2	37.0	-3.4	1,564.5	72.5	28	60	4	...
	25	15.6	36.9	-3.4	1,971.5	172.0	11	63	1	...

※最深積雪は、前年10月より当年4月までの集計。

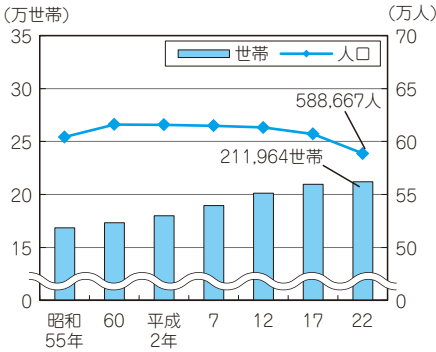
資料 気象庁「気象統計情報」

人 口

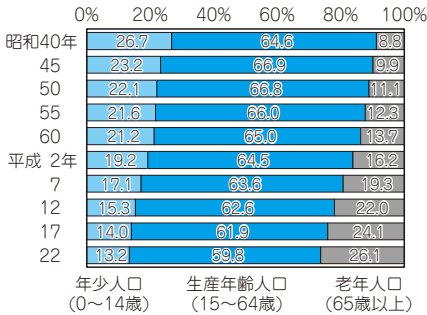
人口に関する主な指標(H25)

指標名	鳥取県	全国
人口密度(1km ² 当たり)	164.8人	341.3人
老年人口割合(65歳以上)	28.2%	25.1%
自然増加率(人口千人当たり)	△4.4%	△1.9%

人口と世帯の推移



年齢3区分別人口割合

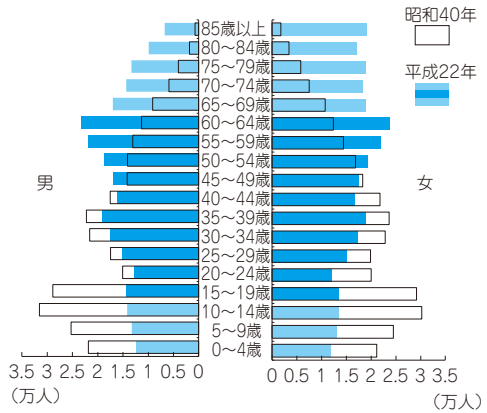


(人 口)

平成22年国勢調査によると、本県の人口は588,667人、総世帯数は211,964世帯で、平成17年に比べ、人口は18,345人の減少、総世帯数は2,423世帯の増加となっており、平成22年の1世帯あたりの人員は2.71人で、平成17年に比べ、0.12人の減少となっています。

年齢3区分別人口割合の推移を見ると、年少人口(0~14歳)割合は低下する一方、老年人口(65歳以上)割合は上昇しています。

鳥取県の人口ピラミッド



世帯数及び人口(各年10月1日)

年次	世帯数 (総世帯)	人口		前回に対する人口増減	1世帯当 たり人員 (一般世帯)	人口密度 (1km ² あたり)		
		総数	男				女	
昭和55年	168,520	604,221	289,946	314,275	22,910	3.9%	3.54	173.0
60	173,211	616,024	295,511	320,513	11,803	2.0	3.51	176.4
平成2年	179,829	615,722	294,899	320,823	△302	△0.0	3.38	176.0
7	189,405	614,929	294,414	320,515	△793	△0.1	3.20	175.3
12	201,067	613,289	293,403	319,886	△1,640	△0.3	3.00	174.9
17	209,541	607,012	290,190	316,822	△6,277	△1.0	2.83	173.1
22	211,964	588,667	280,701	307,966	△18,345	△3.0	2.71	167.8

資料 総務省「国勢調査」

(世帯)

平成22年国勢調査によると、世帯人員別一般世帯数の割合では、1人世帯及び2人世帯の割合の合計が全体の半数以上となっています。

また、家族類型別一般世帯割合の推移では、単独世帯の割合が、上昇傾向で推移する一方、三世帯同居世帯の割合は低下しています。

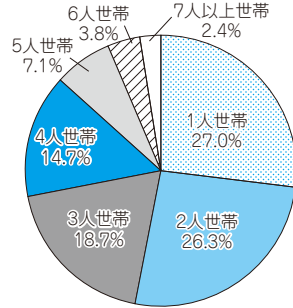
(未婚率)

昭和55年から平成22年までの年齢階級別未婚率の推移を見ると、男性・女性とも各年齢階級において上昇しています。昭和55年に比べ、女性の25～29歳では34.9ポイントの上昇、男性の30～34歳では29.3ポイントの上昇となっています。

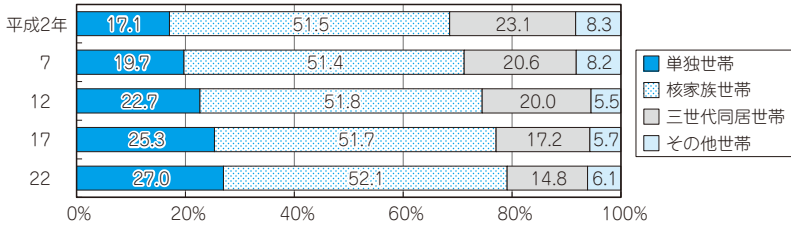
世帯に関する主な指標

指標名	鳥取県	全国
1人世帯当たり人員 (一般世帯)	2.71人	2.42人
核家族世帯割合 (一般家庭に占める割合)	52.1%	56.3%

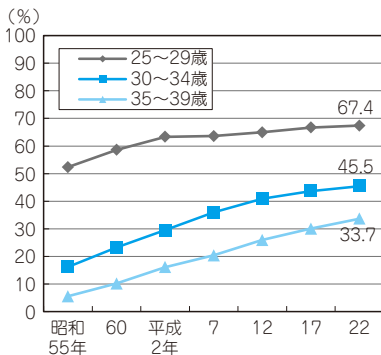
世帯人員別一般世帯数の割合



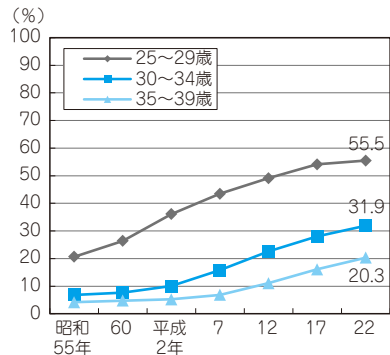
家族類型別一般世帯数割合の推移



年齢階級別未婚率（男性）



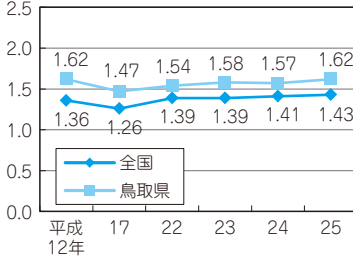
年齢階級別未婚率（女性）



出生・死亡率の指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
出生率(人口千人当たり)	8.3	16	8.2	25
*死亡率(人口千人当たり)	12.7	9	10.1	25

合計特殊出生率の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

※「合計特殊出生率」とは、15歳から49歳までの女子の年齢別出生率を合計した値である。

$$\text{合計特殊出生率} = \left(\frac{\text{母の年齢別出生数}}{\text{年齢別女子人口}} \left[\begin{array}{l} 15歳から \\ 49歳までの合計 \end{array} \right] \right)$$

これは、年齢構造の影響を除いた出生率の水準を示す指標であり、1人の女子が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に産むとしたときの子どもの数に相当する。

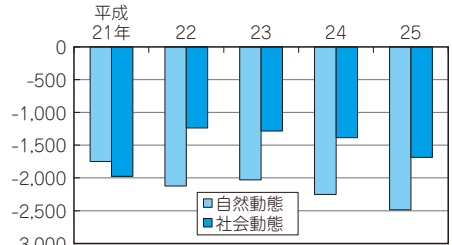
(人口動態)

平成25年の出生数は4,752人、死亡数は7,240人で、その結果、自然動態は2,488人の減少となりました。

また、県外からの転入者数は10,224人、県外への転出者数は11,910人で、その結果、社会動態は1,686人の減少となりました。

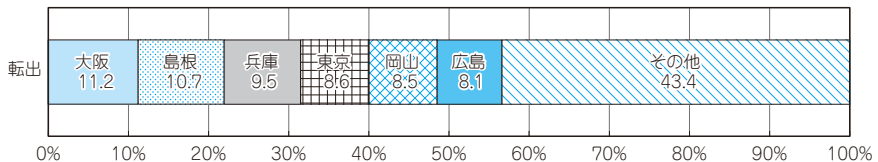
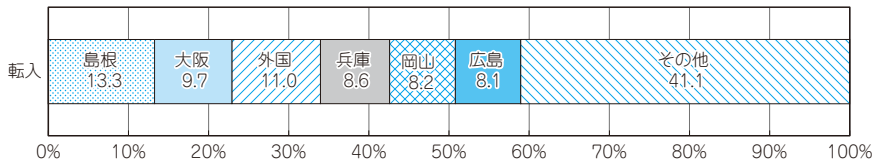
この結果、平成25年の人口動態は、4,174人の減少となり、前年と比べ、減少幅が拡大しました。

人口動態の推移



(人) 資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」

県外移動者の前住地・転出先
(平成25年1月1日～12月31日)



資料 県統計課「鳥取県人口移動調査」

（事業所）

平成24年の民営事業所数は26,227事業所、従業者数は226,944人となっています。

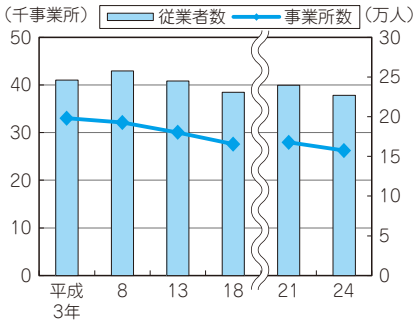
従業者規模別で見ると、1～4人が約6割を占めています。

また、産業別割合を見ると、事業所数は「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」「生活関連サービス業」の順となっており、従業者数は「卸売業、小売業」「製造業」「医療、福祉」の順となっています。

事業所に関する主な指標

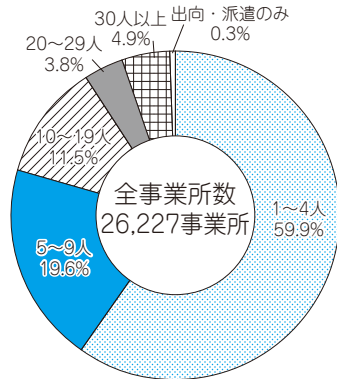
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
事業所数(人口千人当たり)	45.1	25	42.8	24
第2次産業事業所割合	16.03%	39	18.72%	24
第3次産業事業所割合	82.95%	9	80.71%	24

事業所数と従業者数の推移



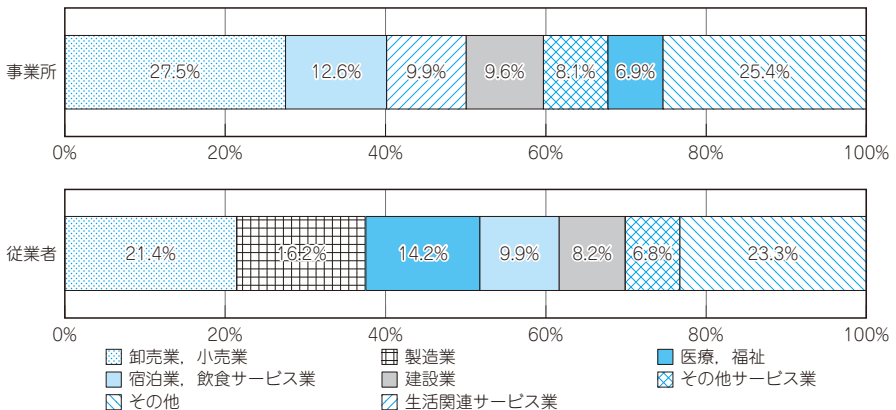
※平成18年までは事業所・企業統計調査、平成21年以降は経済センサス。

従業者規模別の事業所数割合 (平成24年)



資料 総務省「平成24年経済センサス-活動調査」

事業所数・従業者数の産業別割合(平成24年)



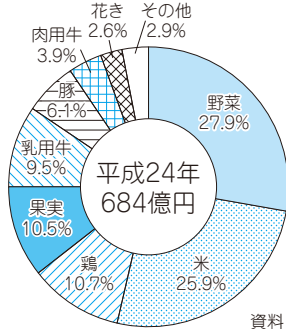
資料 総務省「平成24年経済センサス-活動調査」

農林水産業

農業に関する指標

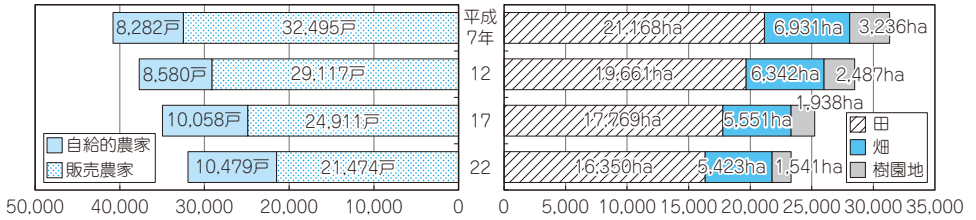
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
農業産出額 (農業就業人口1人当たり)	2,046千円	42	3,304千円	24
農家世帯割合	14.11%	5	4.74%	22

農業産出額の割合



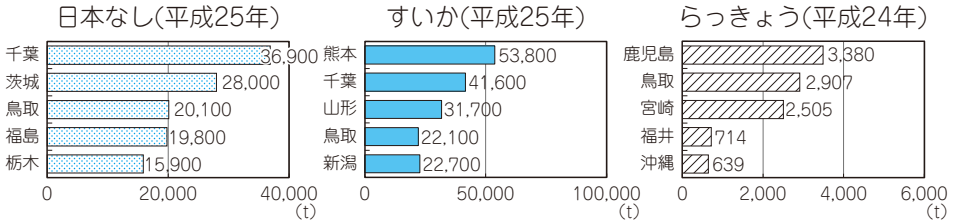
資料 農林水産省「平成24年農業産出額」

農家数及び経営耕地面積（販売農家）の推移



資料 農林水産省「農林業センサス」

日本なし・すいか・らっきょうの収穫量



※らっきょうを除き、概数値でのランキングである。

資料 農林水産省「作物統計調査」、「地域特産野菜生産状況調査」

農家人口・農業就業人口・耕地面積（販売農家）

単位：人・ha

年次	農家人口			農業就業人口			耕地面積		
	総数	男	女	総数	男	女	田	畑	樹園地
平成7年	150,350	72,845	77,505	50,716	20,653	30,063	21,168	6,931	3,236
12	132,779	64,489	68,290	46,572	19,627	26,945	19,661	6,342	2,487
17	109,124	53,153	55,971	41,071	18,207	22,864	17,769	5,551	1,938
22	88,181	43,125	45,056	33,433	15,864	17,569	16,350	5,423	1,541

資料 農林水産省「農林業センサス」

（林業）

昭和55年から平成24年までの素材生産量の推移を見ると、昭和60年以降減少傾向が続き平成17年には118千㎡にまで落ち込みました。その後増加傾向に転じており、平成25年は214千㎡になりました。

（水産業）

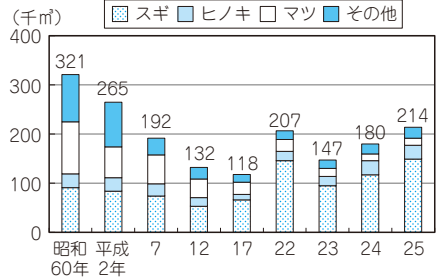
平成25年の海面漁業漁獲量（概数値）は5万6,600 t で前年とほぼ同水準となっています。

また、魚種別に見ると、前年に比べ「いわし類」は大幅に増加した一方、「さば類」が大幅に減少しました。

林業・水産業に関する指標

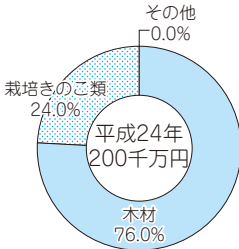
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
林業産出額	200千万円	37	38,873千万円	24
海面漁業生産額	146億円	23	9,153億円	24

樹種別素材生産量の推移



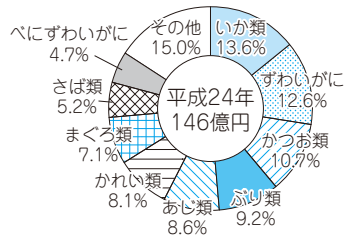
資料 農林水産省「木材統計」

林業産出額の割合



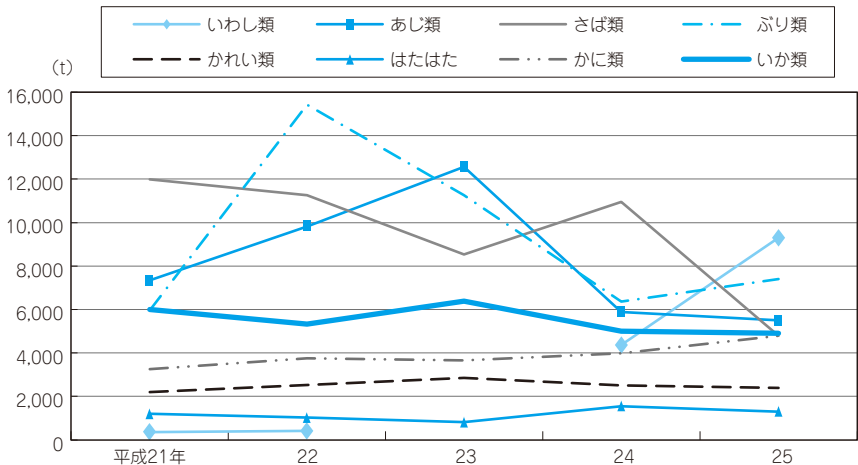
資料 農林水産省「林業産出額」

海面漁業生産額の割合



資料 農林水産省「漁業生産額」

主要魚種別漁獲量の推移



※平成23年の「いわし」は秘匿値

資料 農林水産省「海面漁業生産統計調査」

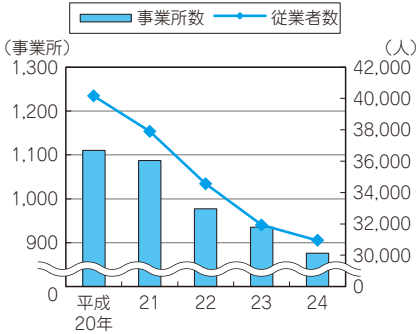
製造業

(製造業)

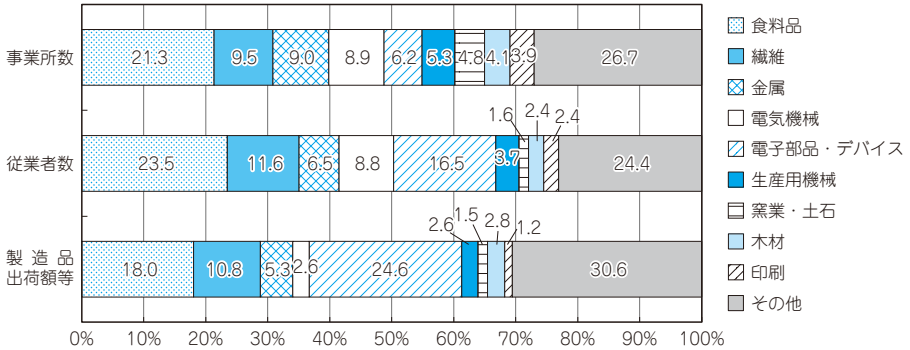
平成24年の製造業の事業所数は876事業所、従業者数は30,943人となっています。

製造品出荷額等の構成比の変化を見ると、昭和40年は「食料・飲料」、平成11年は「電気機械」、平成24年は「電子部品・デバイス」がそれぞれ一番大きな割合を占めています。

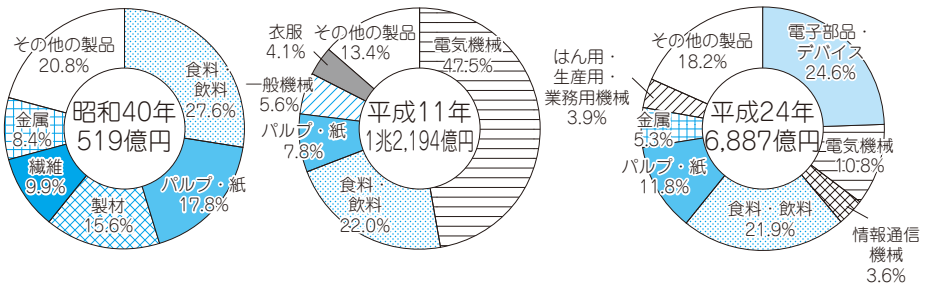
事業所数・従業者数の推移



産業別事業所数、従業者数、製造品出荷額等の構成比 (平成24年)



産業別製造品出荷額等の構成比の変化 (従業者4人以上の事業所)



※平成11年の「電気機械」は、平成24年の「電子部品・デバイス」及び「情報通信機械」も含まれる。

※平成11年の「一般機械」は、平成24年の「はん用・生産用・業務用機械」に対応

資料 経済産業省「工業統計調査」
総務省「経済センサス・活動調査」
(平成23年のみ)

（鋳工業指数）

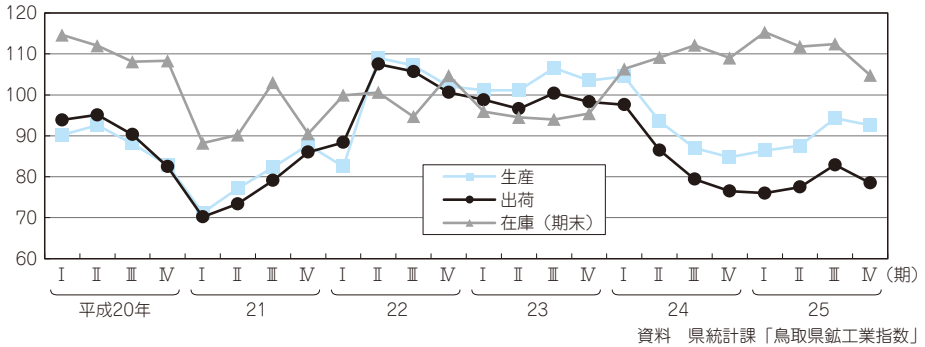
平成25年の鋳工業指数（平成22年＝100）は、生産指数が90.2、出荷指数が78.7、在庫指数（年末）は104.8となりました。

このうち、生産指数についてみると、前年に比べ、「金属製品工業」などで上昇、「電気機械工業」などで低下となっています。

製造業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
製造品出荷額等	6,887億円	45	288兆7,276億円	24
付加価値額 (従業者1人当たり)	7,551千円	43	11,904千円	24

鋳工業指数の推移



業種別鋳工業生産・出荷・在庫指数

業種	生産			出荷			在庫		
	H23	H24	H25	H23	H24	H25	H23	H24	H25
鋳工業	103.1	92.5	90.2	98.5	85.0	78.7	95.4	109.0	104.8
鉄鋼業	108.6	112.4	111.8	108.5	112.9	113.1	132.5	118.3	122.5
金属製品工業	199.4	201.1	246.4	104.7	96.3	105.1	81.3	103.7	64.9
一般機械工業	96.3	80.5	70.6	109.0	114.4	88.7	139.3	163.3	150.3
電気機械工業	95.0	66.7	45.7	95.7	60.0	35.9	41.3	67.7	44.7
電子部品・デバイス工業	94.1	80.1	78.2	91.6	76.9	73.9	112.7	151.8	244.0
窯業・土石製品工業	79.6	88.1	101.9	79.1	88.5	100.9	92.3	103.2	102.4
プラスチック製品工業	52.3	40.5	42.0	72.8	68.9	63.3	82.9	78.2	95.0
パルプ・紙・紙加工品工業	101.7	93.4	99.1	102.1	94.1	98.8	93.5	82.7	59.0
繊維工業	99.9	103.8	95.1	100.4	102.2	95.1	142.3	145.8	168.0
食料品・たばこ工業	113.5	113.9	111.1	109.9	109.3	109.1	123.0	159.3	161.9
その他工業	110.4	121.2	127.2	109.4	117.8	123.3	64.0	72.9	62.7
非鉄金属工業	x	x	x	x	x	x	x	x	x
輸送機械工業	110.3	124.9	129.2	106.5	122.8	126.9	0.0	0.0	0.0
ゴム製品工業	102.7	102.8	110.3	104.4	100.6	109.1	x	x	x
皮革製品工業	x	x	x	x	x	x	-	-	-
木材・木製品工業	118.1	129.8	139.4	130.0	157.3	168.4	135.0	153.9	128.2

※生産及び出荷は年平均、在庫は年末の数値。

資料 県統計課「鳥取県鋳工業指数」

商 業

商業に関する指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
卸売業事業所数 (人口千人当たり)	2.68 事業所	28	2.91 事業所	24
小売業事業所数 (人口千人当たり)	9.66 事業所	18	8.09 事業所	24
小売業の年間商品販売額 (従業員1人当たり)	15,909 千円	7	15,513 千円	23

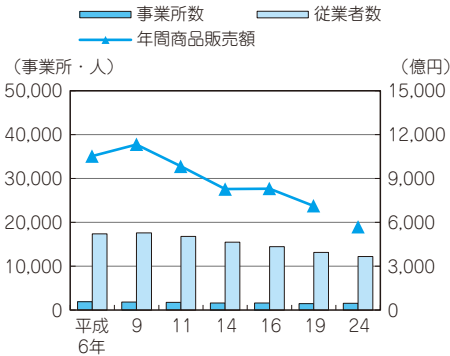
(商業)

平成24年の卸売業は事業所数1,567事業所、従業員数は12,225人となっています。また、平成23年の業種別商品販売額の見ると、「農畜産物・水産物」の占める割合が最も高くなっています。

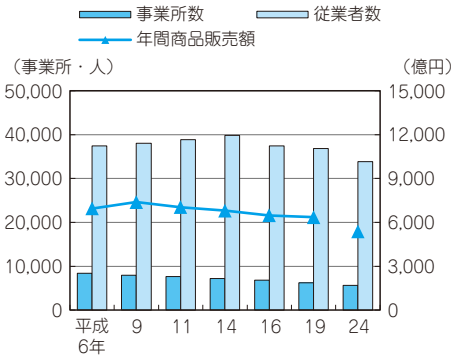
一方、小売業の事業所数は、5,649事業所、従業員数は33,838人となっています。また、業種別商品販売額を見ると、「飲食料品」の占める割合が最も高くなっています。

商業における事業所数・従業員数・年間商品販売額の推移

卸売業



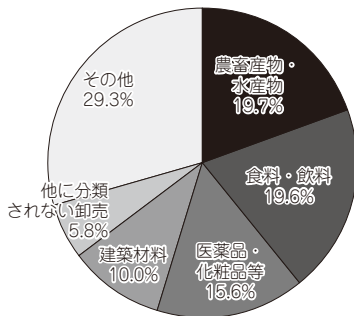
小売業



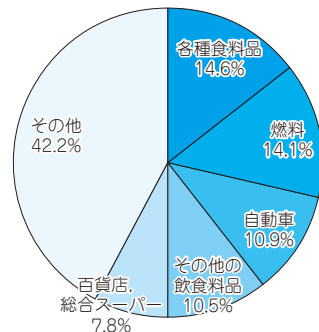
資料 経済産業省「商業統計」、平成24年のみ総務省「経済センサス・活動調査」

業種別年間商品販売額構成比 (平成23年)

卸売業



小売業



資料 総務省「経済センサス・活動調査」

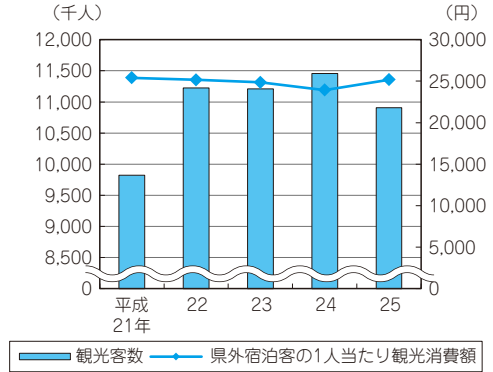
(観光)

平成25年の観光客入込動態調査によると、観光入込客数は10,909千人でした。

これを発地別に見ると、「近畿」地域の占める割合が最も高くなっています。

地域別入込数では、「鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺」が2,938千人で最も多く、次いで「境港周辺」が2,411千人となっています。

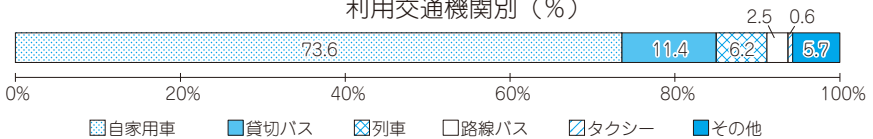
観光入込客数及び観光消費額の推移



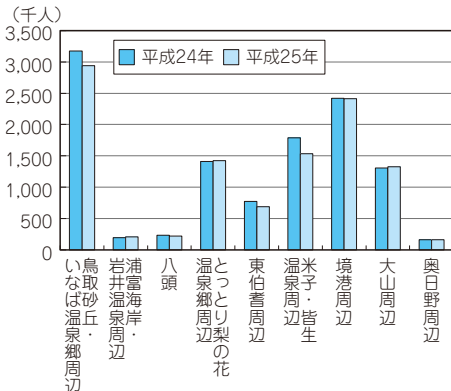
観光入込客数の割合 (平成25年) 発地別 (%)



利用交通機関別 (%)



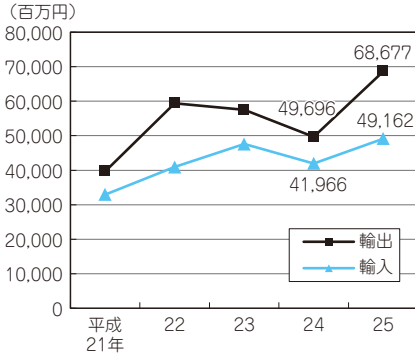
地域別観光入込客数



広域エリア名	観光入込客数(千人)	
	平成24年	平成25年
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	3,173	2,938
浦富海岸・岩井温泉郷周辺	195	206
八頭	235	222
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,411	1,421
東伯耆周辺	774	686
米子・皆生温泉郷周辺	1,786	1,536
境港周辺	2,418	2,411
大山周辺	1,304	1,325
奥日野周辺	163	164

資料 県観光政策課「観光客入込動態調査」

境港の貿易額の推移



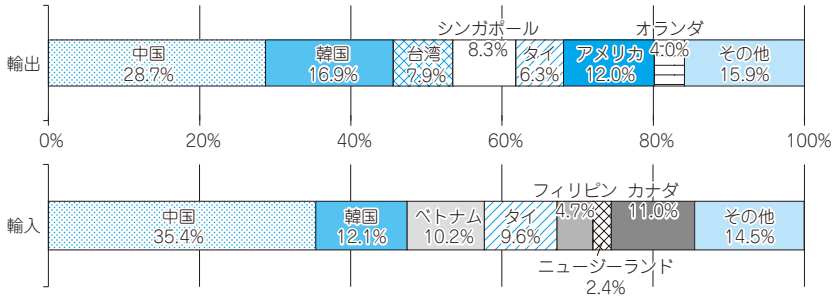
(貿易)

平成25年の境港（米子鬼太郎空港を含む）の貿易額を見ると、輸出、輸入とも前年に比べ大幅に増加しています。

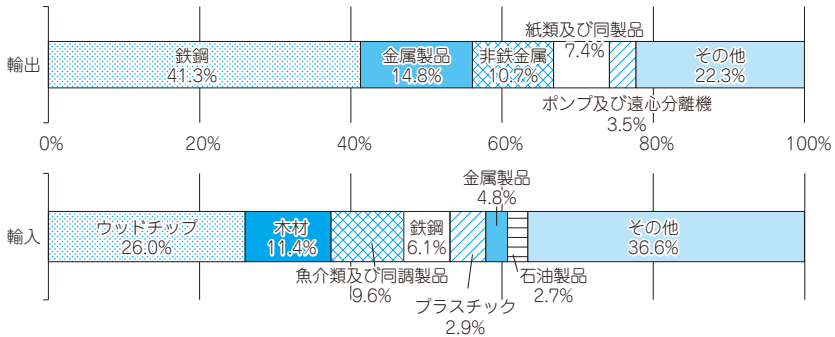
また、国別貿易額の割合を見ると、輸出、輸入とも中国の占める割合が最も高くなっています。

さらに、品目別貿易額の割合の上位を見ると、輸入では「ウッドチップ」「木材」「魚介類及び同調製品」の順となっており、輸出では「鉄鋼」「金属製品」「非鉄金属」の順となっています。

境港の国別貿易額の割合（平成25年）



境港の品目別貿易額の割合（平成25年）



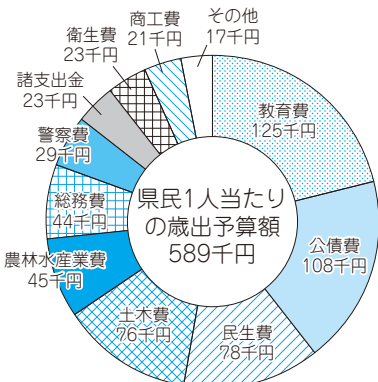
資料 すべて 神戸税関「貿易統計」

(県一般会計)

平成26年度の鳥取県の一般会計当初予算額は3,380億円となっており、県民1人当たり589千円となっています。これを目的別に見ると、「教育費」「公債費」「民生費」などの順となっています。

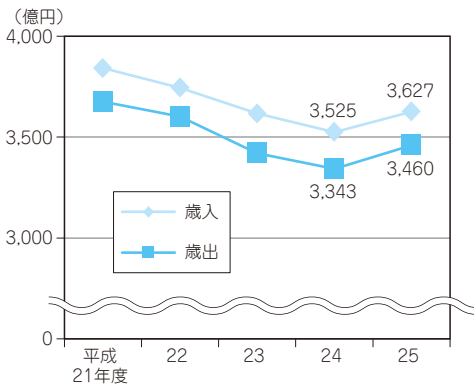
また、一般会計決算額の推移を見ると、平成24年度まで減少傾向でしたが、平成25年度は増加に転じています。

県民1人当たりの歳出予算額
(平成26年度)



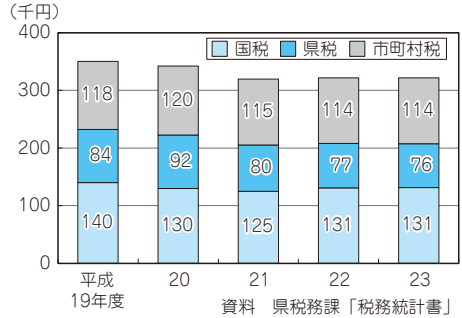
※平成25年度一般会計当初歳出予算額を平成25年4月1日現在の県推計人口(574,530人)で除したのもの。

一般会計決算額の推移



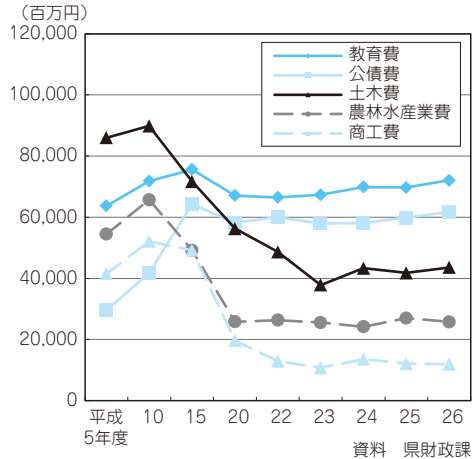
資料 県財政課

県民1人当たり租税負担額



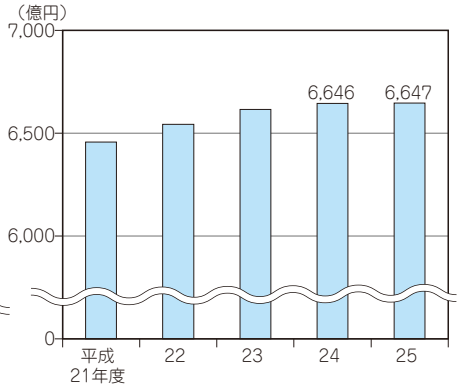
資料 県税務課「税務統計書」

目的別予算額の推移



資料 県財政課

地方債現在高の推移



※一般会計ベース

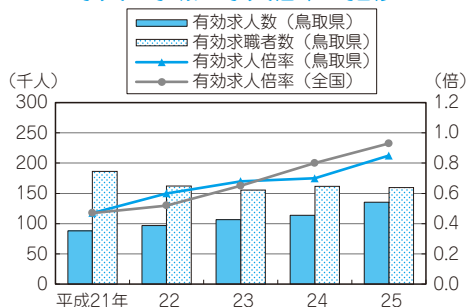
資料 県財政課

労働・賃金

労働に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
有効求人倍率	0.73	30	0.85	25
パートタイム有効求人倍率	1.31	19	1.28	25

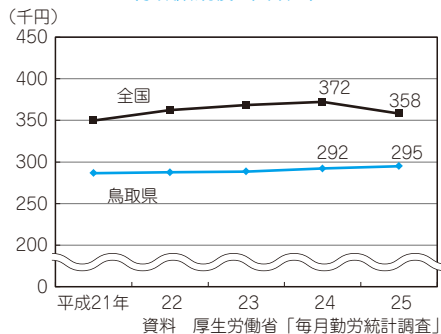
求人・求職・求人倍率の推移



※パートタイムを含む原数値

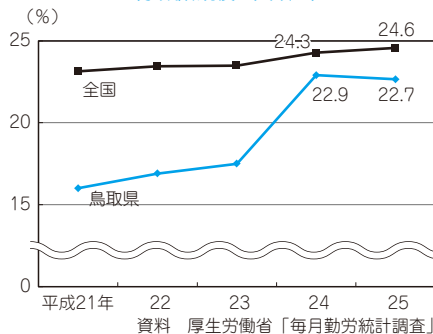
資料 鳥取労働局「労働市場月報」

常用労働者1人平均月間現金給与総額 (事業所規模30人以上)



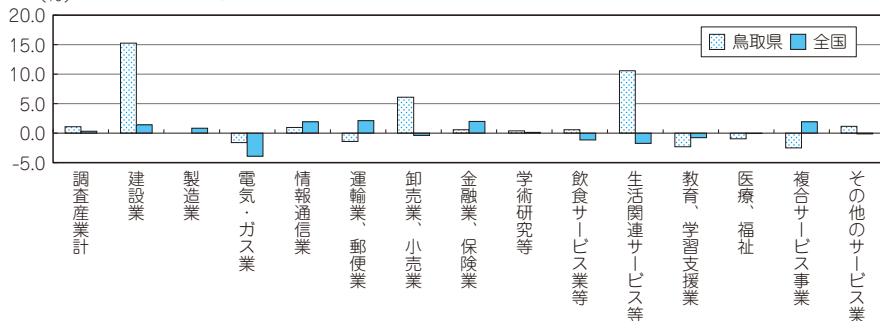
資料 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

パートタイム労働者比率の推移 (事業所規模30人以上)



資料 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

産業別現金給与総額の前年比 (事業所規模30人以上) (平成25年)



資料 厚生労働省「毎月勤労統計調査」

(労働)

平成25年平均の有効求人倍率は本県、全国とも前年より上昇しています。

また、パートタイム労働者比率は、近年上昇傾向にあります。

(賃金)

平成25年の常用労働者1人平均月間現金給与総額を比べると、前年に比べ男女とも増加しました。

これを産業別に見ると、「生活関連サービス業等」「卸売業、小売業」などが上昇し、「製造業」「複合サービス事業」などが低下しました。

(住 宅)

昭和58年から平成25年までの住宅・土地統計調査による専用住宅1戸当たり延べ面積は、平成10年以降はほぼ横ばいとなっています。

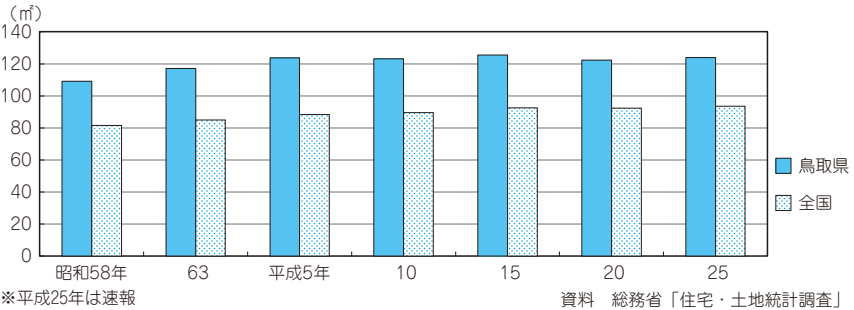
また、空き家率の推移を見ると、これまで増加傾向だったものが、平成25年(速報)では減少しています。

建築着工統計調査による新設住宅着工戸数の状況を見ると、平成25年は増加しています。

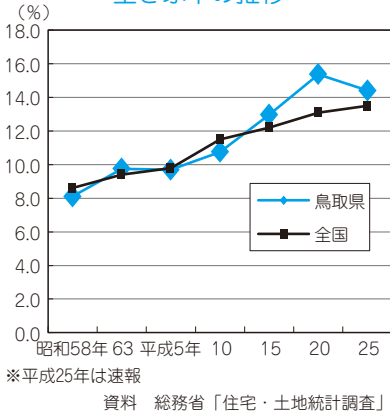
住宅に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
持ち家比率	70.3%	18	61.9%	22
住宅地平均価格(1㎡当たり)	20,600円	42	-	26

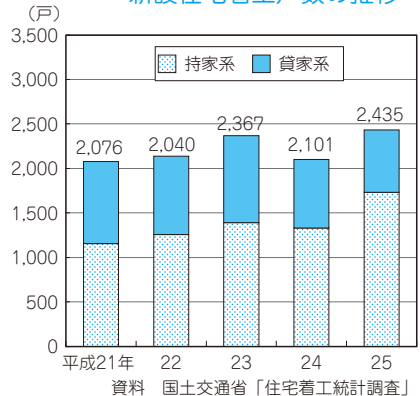
専用住宅1戸当たり延べ面積の推移



空き家率の推移



新設住宅着工戸数の推移



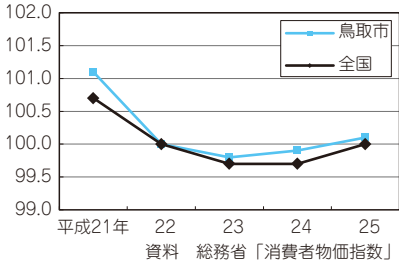
利用別新設住宅着工戸数

単位：戸・㎡

年次	総数		持家		貸家		給与住宅		分譲住宅	
	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積	戸数	床面積
平成21年	2,076	200,744	1,094	148,316	901	44,363	20	1,344	61	6,721
22	2,140	209,202	1,214	158,884	874	45,107	9	740	43	4,471
23	2,367	232,257	1,291	168,156	925	50,362	49	3,877	102	9,862
24	2,101	211,954	1,178	152,900	765	43,562	6	814	152	14,678
25	2,435	262,951	1,630	214,246	675	36,825	26	1,330	104	10,550

資料 国土交通省「住宅着工統計調査」

消費者物価指数（総合）



（消費者物価指数）

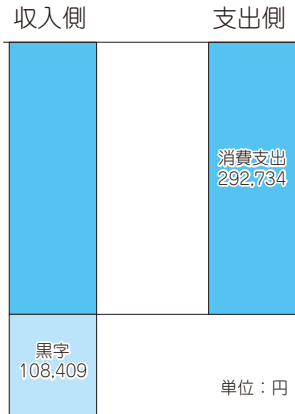
平成25年平均消費者物価指数（平成22年=100）は、鳥取市の総合指数は100.1で、前年比0.2ポイント上昇しました。

（家計）

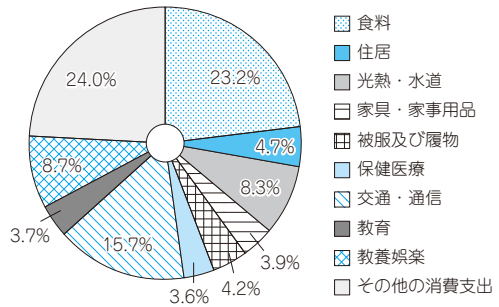
平成25年の家計調査による、鳥取市の勤労者1世帯当たり月平均可処分所得は401,143円となっています。

一方、消費支出を見ると、292,734円となっており、その内訳の上位は「食料」「交通・通信」「教養・娯楽」の順となっています。

平成25年平均1世帯当たり1か月間の収支（鳥取市・勤労者世帯）



消費支出の内訳 (%)



資料 総務省「家計調査」

※ここでいう収入とは、ボーナス等も含めた年間の「可処分所得」を12か月で割った1か月当たりの平均値
また、支出とは、年間の「消費支出」を12か月で割った1か月当たりの平均値

主要家計指標（鳥取市勤労者世帯1ヵ月）

単位：人・円・%

年次	調査世帯平均人員	可処分所得 (A)	消費支出 (B)	平均消費性向 $\frac{(B)}{(A)} \times 100$	黒字	貯蓄純増
平成21年	3.35	373,156	288,190	77.2	84,966	66,101
22	3.53	399,996	286,149	71.5	113,847	93,873
23	3.44	388,062	272,858	70.3	115,204	82,617
24	3.46	384,891	310,570	80.7	74,321	41,483
25	3.53	401,143	292,734	73.0	108,409	78,088

※可処分所得=実収入-税・社会保険などの非消費支出
貯蓄純増=預貯金純増+（保険金-保険掛金）

資料 総務省「家計調査」

（県民経済計算）

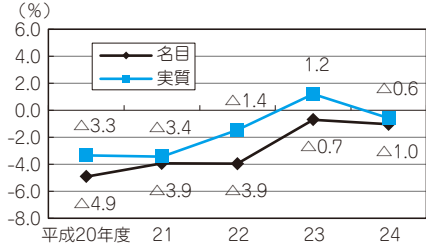
平成24年度の県内総生産は、名目で1兆7482億円（成長率▲1.0%）、実質で1兆9516億円（成長率▲0.6%）となっています。

また、県民所得は1兆3084億円で、県民1人当たり2,249千円となり、国（国民経済計算）を100としたとき81.7となり、国との格差は、前年度と比べ縮小しています。

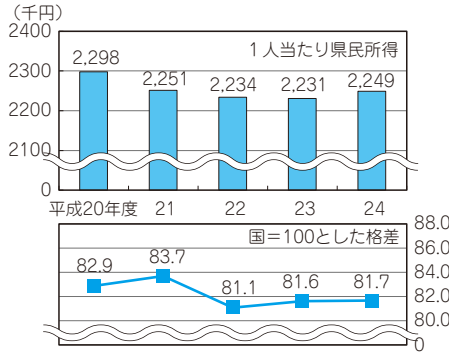
県民経済計算の指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
県(国)民所得 (人口1人当たり)	2,232千円	44	2,877千円	23

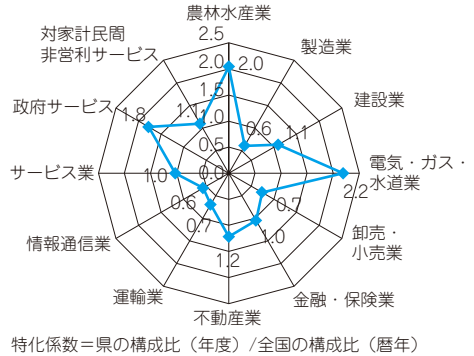
経済成長率の推移



1人当たり県民所得・国との格差の推移



経済活動別県内総生産（名目）



県内総生産（生産側）名目

単位：百万円、%

項目	実 額			増加率	構 成 比		
	22年度	23年度	24年度	24/23	22年度	23年度	24年度
1 産 業	1,437,778	1,419,554	1,402,888	△ 1.2	80.8	80.4	80.2
(1) 農林水産業	42,689	42,915	42,840	△ 0.2	2.4	2.4	2.5
(2) 鉱 業	903	806	620	△ 23.1	0.1	0.0	0.0
(3) 製 造 業	219,678	189,262	192,374	1.6	12.4	10.7	11.0
(4) 建 設 業	102,344	118,947	107,076	△ 10.0	5.8	6.7	6.1
(5) 電気・ガス・水道業	66,612	68,643	65,097	△ 5.2	3.7	3.9	3.7
(6) 卸売・小売業	195,287	190,774	185,104	△ 3.0	11.0	10.8	10.6
(7) 金融・保険業	88,704	84,630	84,187	△ 0.5	5.0	4.8	4.8
(8) 不動産業	255,878	254,481	255,501	0.4	14.4	14.4	14.6
(9) 運輸業	62,158	63,116	60,604	△ 4.0	3.5	3.6	3.5
(10) 情報通信業	55,430	54,824	54,749	△ 0.1	3.1	3.1	3.1
(11) サービス業	348,095	351,154	354,736	1.0	19.6	19.9	20.3
2 政府サービス生産者	287,184	288,146	285,411	△ 0.9	16.1	16.3	16.3
3 対家計民間非営利サービス生産者	42,734	45,107	46,046	2.1	2.4	2.6	2.6
4 小 計 (1+2+3)	1,767,697	1,752,807	1,734,345	△ 1.1	99.4	99.2	99.2
5 輸入品に課される税・関税	17,894	20,745	20,982	1.1	1.0	1.2	1.2
6 (控除)総資本形成に係る消費税	6,857	7,074	7,170	1.4	0.4	0.4	0.4
7 県内総生産（生産側）(4+5-6)	1,778,734	1,766,477	1,748,157	△ 1.0	100.0	100.0	100.0

資料 県統計課「県民経済計算」

電気・水道

電気・水道に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
上水道実績年間給水量 (上水道供給人口当たり)	130.3m ³	18	123.6m ³	24
光熱・水道費割合 (二人以上の世帯)	8.5%	13	8.0%	24

(電気)

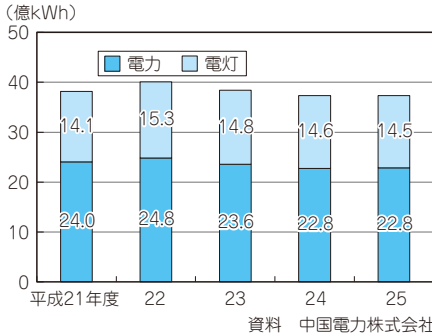
人口1人当たりの使用電力量(電灯)を見ると、全国平均より概ね1割強多くなっています。

また、住宅用太陽光発電の導入状況は、平成25年度は件数、設置容量ともに減少に転じています。

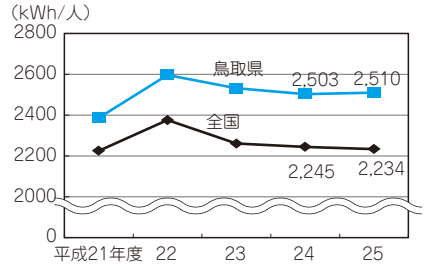
(水道)

平成20年度末から平成24年度末までの水道普及状況を見ると、平成24年度末の普及率は97.5%となっています。

使用電力量

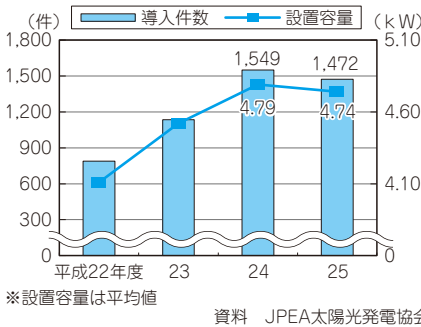


使用電力量(電灯) (人口1人当たり)の推移

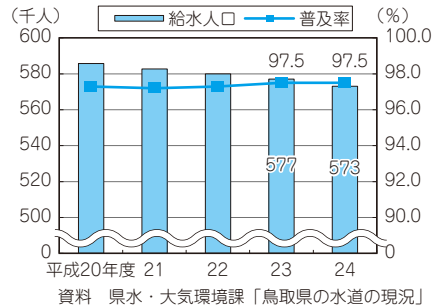


資料 電気事業連合会「電力需要実績」、中国電力株式会社
総務省「国勢調査」、「人口推計」

住宅用太陽光発電 システムの導入状況



水道普及状況



(運 輸)

昭和63年から平成25年までの車種別自動車保有台数の推移を見ると、平成25年の総数は約453千台となっており、平成15年のあたりからほぼ横ばいとなっています。

また平成20年から25年までの乗用車新車登録台数の推移を見ると、平成24年、25年と登録台数が増加しており、とくに軽自動車が大きく伸びています。

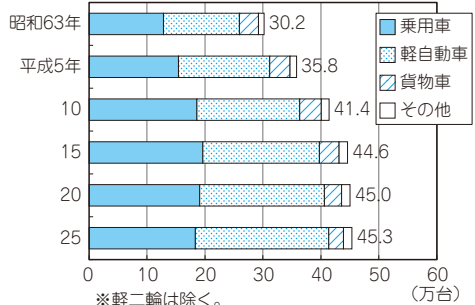
平成21年から平成25年までの輸送人員の推移を見ると、全ての交通機関で緩やかな減少傾向が見られます。

平成21年度から平成25年度までの空港別利用状況の推移を見ると、鳥取空港・米子空港とも「東京便」が搭乗率60%を上回っています。一方米子空港の「ソウル便」は低下傾向となっています。

運輸に関する主な指標

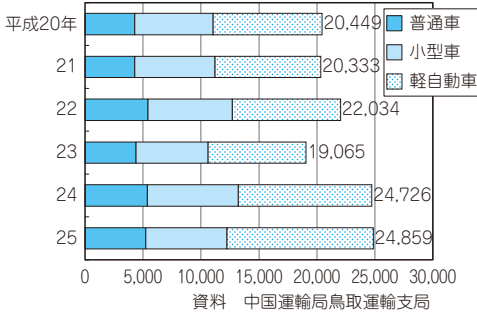
指標名	鳥取県	順位	全国	年次
ハイヤー・タクシー数(人口千人当たり)	1.25両	35	1.88両	25
営業用バス数(人口千人当たり)	0.95両	18	0.87両	25
トラック数(人口千人当たり)	42.89両	38	47.46両	25

車種別自動車保有台数の推移 (各年3月末)

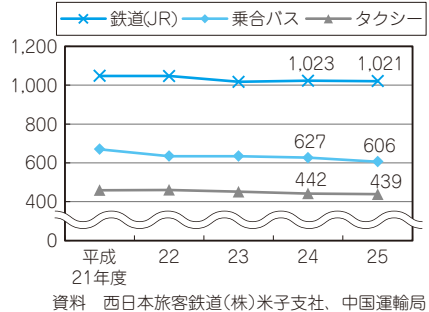


資料 中国運輸局鳥取運輸支局

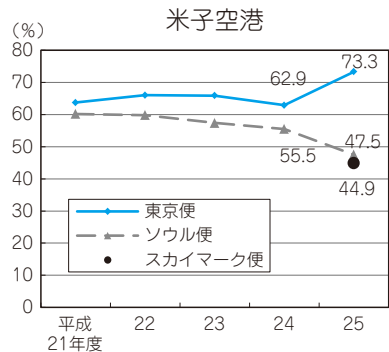
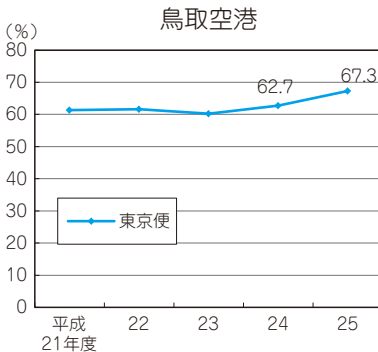
乗用車新車登録台数の推移 (台)



輸送人員の推移 (万人)



空港別利用状況の推移



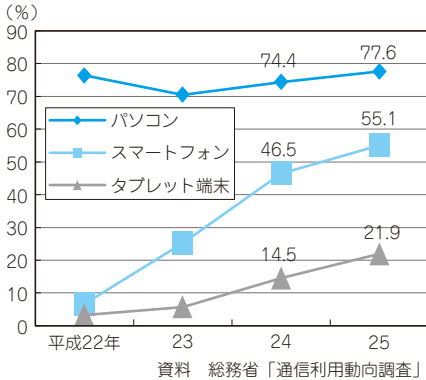
資料 県交通政策課

通 信

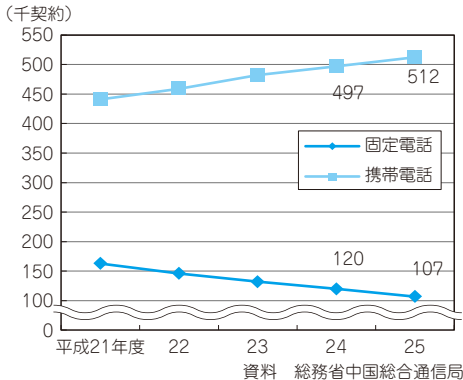
通信に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
ブロードバンド契約数世帯比率	121.7%	32	145.4%	25
携帯電話契約率	87.1%	41	110.7%	25

情報通信機器の世帯保有率



固定・携帯電話契約数の推移

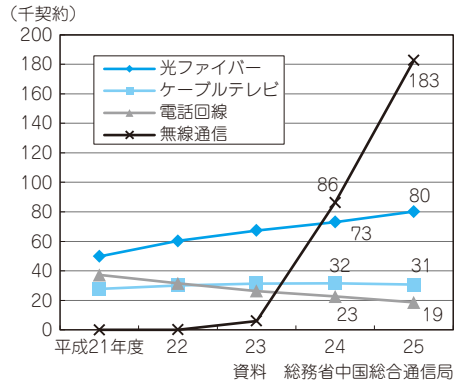


(通信)

最近の情報通信機器の世帯保有率をみると、パソコンが頭打ち傾向にある一方で、スマートフォンとタブレット端末が上昇傾向にあります。

また、平成21年度から平成25年度末時点でのブロードバンドサービスの契約数の推移を見ると、光ファイバー（FTTH）と無線通信（BWA+LTE）が増加傾向にある一方、電話回線（DSL）とケーブルテレビ（CATV）が横ばいないし減少傾向にあります。

ブロードバンドサービスの契約数の推移



通信関連の年間消費支出金額（鳥取市・二人以上の世帯1世帯当たり）

単位：円

区分	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年
固定電話通信料	31,664	31,835	31,159	27,896	27,939
移動電話通信料	88,773	97,722	100,578	95,332	99,569
放送受信料	32,223	30,021	35,412	36,259	33,373
パーソナルコンピュータ	4,774	8,222	6,562	10,850	3,939
インターネット接続料	17,169	21,758	25,026	26,019	20,701

資料 総務省「家計調査」

(教 育)

平成元年から平成26年までの学校基本調査による児童・生徒数の推移を見ると減少傾向が続いています。

平成22年から平成26年までの高等学校卒業者の進路構成比の推移を見ると、大学等進学率は低下しています。

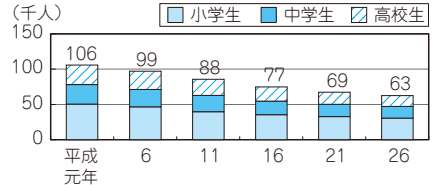
また、学校保健統計調査による平成25年度の年齢別身長・体重の平均値を見ると、男女とも12歳頃までは成長曲線がほぼ重なっていますが、年齢が大きくなるにしたがって身長・体重とも男女差が大きくなる傾向にあります。

教育に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*小学校児童数(教員(本務)1人当たり)	12.19人	4	15.85人	26
*中学校生徒数(教員(本務)1人当たり)	10.85人	3	13.81人	26
大学等進学率(男)	35.7%	46	51.5%	26
大学等進学率(女)	47.7%	39	56.1%	26

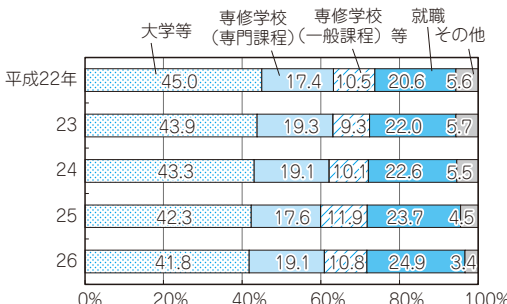
※すべて速報値

児童・生徒数の推移



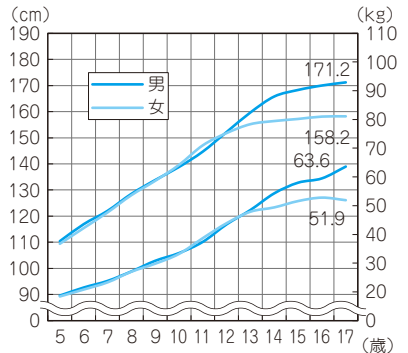
※平成26年は速報値。資料 文部科学省「学校基本調査」

高等学校卒業者の進路構成比の推移



※就職進学者はそれぞれの進学先に計上した。平成26年は速報値。資料 文部科学省「学校基本調査」

年齢別身長・体重の平均値



資料 文部科学省「学校保健統計調査」

学校種別学校数・在学者数・教員数(各年5月1日)

単位: 校、人

区分	学校数			幼児・児童・生徒数			教員数(本務)		
	H24	H25	H26	H24	H25	H26	H24	H25	H26
総数	320	318	315	72,716	71,367	70,907	7,075	7,049	7,055
幼稚園	37	35	35	4,117	4,087	3,888	423	424	420
小学校	140	138	135	31,737	31,109	30,735	2,566	2,547	2,522
中学校	65	64	65	16,389	16,418	16,377	1,485	1,481	1,510
高等学校	31	31	32	16,377	15,630	15,500	1,414	1,383	1,386
特別支援学校	10	11	11	848	835	842	645	668	681
専修学校	23	24	22	1,783	1,723	1,681	178	181	171
各種学校	14	15	15	1,465	1,565	1,884	364	365	365

※平成26年は速報値。

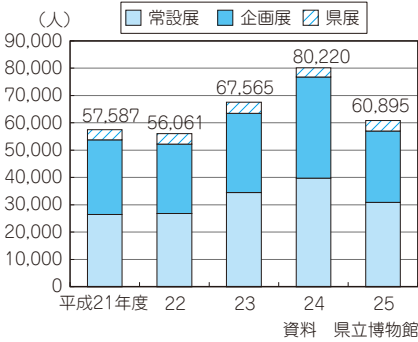
資料 文部科学省「学校基本調査」

文化

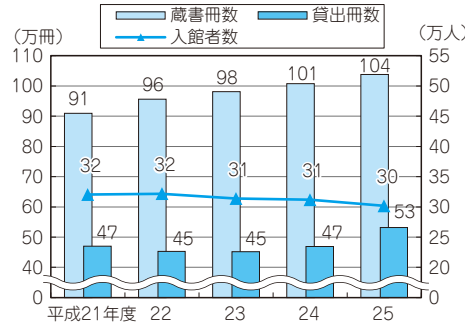
文化に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
図書館数(人口10万人当たり)	5.13館	4	2.56館	23
博物館数(人口10万人当たり)	1.20館	22	0.99館	23
公民館数(人口1万人当たり)	3.30館	6	1.15館	23

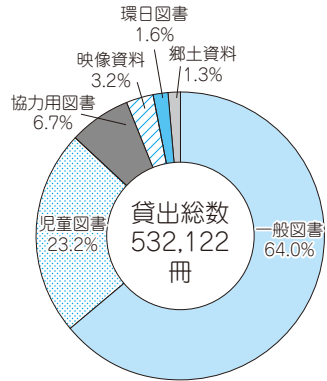
県立博物館入館者数の推移



県立図書館の蔵書、貸出冊数及び入館者数の推移



県立図書館蔵書の分野別貸出状況



指定文化財及び国登録文化財の状況 (平成26年3月末現在)

国指定文化財													県指定文化財													合計															
国宝	重要文化財				特別史跡	史跡	名勝	名勝・史跡	天然記念物	特別天然記念物	重要有形民俗文化財	重要無形民俗文化財	重要無形文化財	重要伝統的建造物群保存地区	国登録文化財	重要美術品	保護文化財				史跡	名勝	天然記念物	無形民俗文化財	無形民俗文化財		伝統的建造物群保存地区														
絵画	建造物	絵画	彫刻	工芸品	書跡	考古資料	歴史資料	考古資料	歴史資料	建造物	史跡	名勝	天然記念物	特別天然記念物	重要有形民俗文化財	重要無形民俗文化財	重要無形文化財	重要伝統的建造物群保存地区	絵画	彫刻	古文書	工芸品	考古資料	歴史資料	建造物	史跡	名勝	天然記念物	無形民俗文化財	無形民俗文化財	伝統的建造物群保存地区										
1	1	2	18	5	1	10	-	17	1	30	4	1	1	2	17	1	3	1	2	119	166	5	290	18	41	4	14	19	4	2	1	20	19	7	54	41	3	7	1	255	545

資料 県教育委員会文化財課

(男女共同参画)

平成20年度から平成24年度までの都道府県議会における女性議員の割合を見ると、本県は平成24年度11.4%で、全国平均を上回っています。

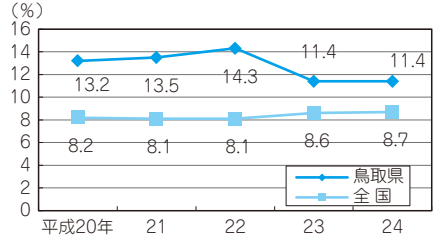
平成21年度から平成25年度までの道府県における審議会等委員の女性比率を見ると、鳥取県男女共同参画計画の目標値である40%以上をクリアしています。

平成27年1月27日現在の鳥取県男女共同参画推進企業の認定状況を見ると、464事業所（廃業等を除く）が認定されています。

男女共同参画に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
地方議会の女性議員比率	11.4%	10	8.7%	24
審議会等委員の女性比率	43.0%	4	34.5%	25
都道府県公務員管理職の女性比率	10.6%	2	6.8%	25

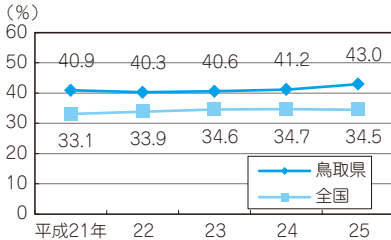
都道府県議会における女性議員の割合の推移



※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は、12月31日現在。

資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

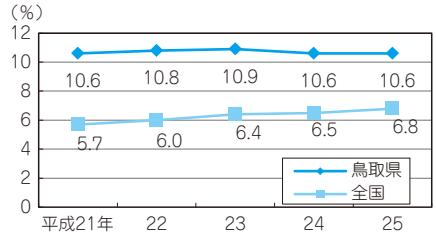
審議会等委員の女性比率の推移



※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。

資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

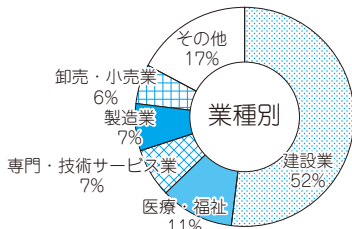
都道府県公務員管理職の女性比率の推移



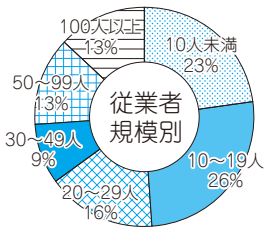
※全国の調査時点は都道府県により異なる。本県は4月1日現在。

資料 内閣府「地方公共団体における男女共同参画社会の形成又は女性に関する施策の推進状況」

鳥取県男女共同参画推進企業認定状況（平成27年1月27日現在）

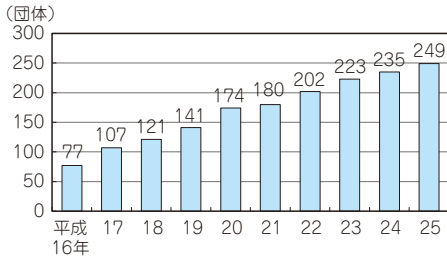


総数
464事業所



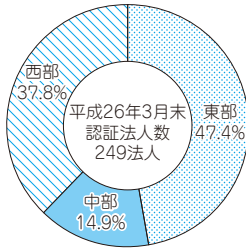
資料 鳥取県男女共同参画推進課

NPO法人数の推移



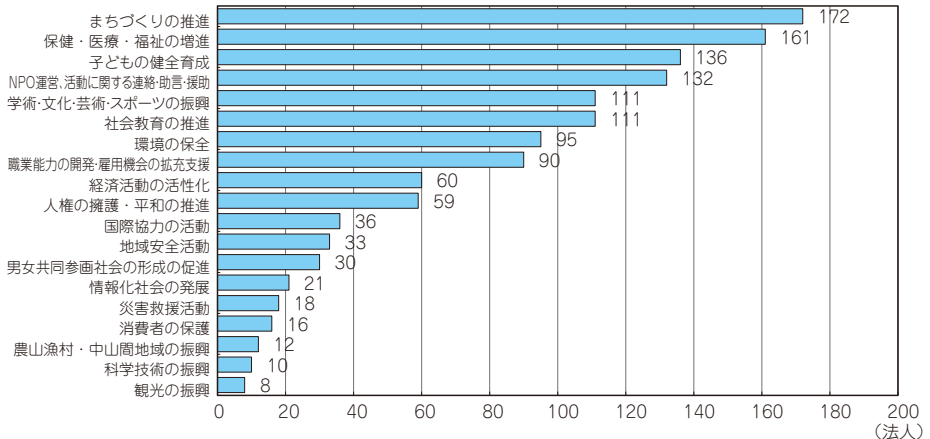
※解散したNPO団体等を除く。 資料 県鳥取力創造課

NPO法人地域別分布数 (主たる事務所の所在地)



資料 県鳥取力創造課

NPO法人の活動分野別法人数 (平成26年3月末現在) (249法人の累計)



※一つの法人が複数の活動分野の活動を行う場合があるため、認証法人数と活動分野別法人の累計は一致しない。

資料 県鳥取力創造課

(NPO)

NPO法人数の推移をみると、平成16年度から一貫して増加しており、平成25年度末時点で解散等を除き県内で249法人が活動しています。

これを地域別に見ると、東部が約半数を占めており、続いて西部、中部の順となっています。

平成25年度末現在の解散等を除くNPO法人の分野別法人数を見ると、「まちづくりの推進」を図る活動が172法人で最も多く、次いで「保健・医療・福祉の増進」を図る活動が161法人、「子どもの健全育成」を図る活動が136法人などとなっています。

(社会保障)

平成21年度から平成25年度までの生活保護の被保護人員及び生活保護費の推移を見ると、いずれも増加しています。

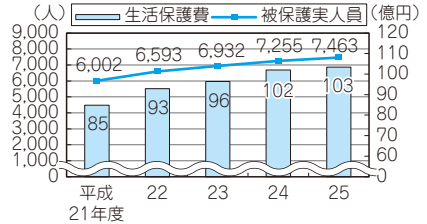
平成20年度から平成24年度までの国民健康国民健康保険被保険者数及び医療給付額の推移を見ると、被保険者数は減少し、給付額は増加しています。

平成21年度から平成25年度までの国民年金受給権者数、被保険者数及び年金額の推移を見ると、被保険者数は減少し、受給権者と受給額は増加しています。

社会保障に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*保護率(人口千人当たり)	12.47人	24	16.75人	24
老人ホーム定員数 (老人人口千人当たり)	28.8人	7	21.6人	24
居宅サービス従事者数 (老人人口千人当たり)	5.72人	30	6.72人	24

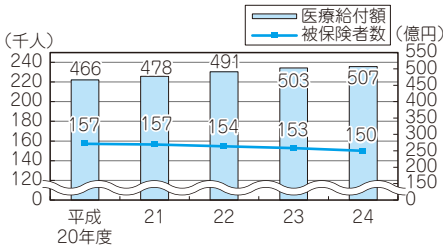
被保護実人員及び生活保護費の推移



※被保護実人員は1か月平均の人数

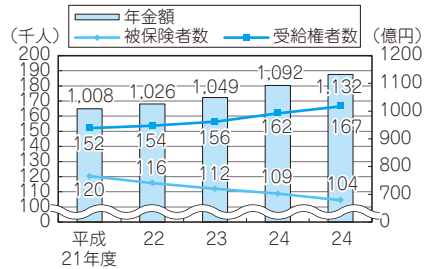
資料 厚生労働省「被保護者調査」、県福祉保健課

国民健康保健被保険者及び医療給付額の推移



資料 厚生労働省「国民健康保険事業年報」

国民年金受給権者数、被保険者数及び年金額の推移



※被保険者数は第2号被保険者分を除く。

資料 厚生労働省「厚生年金・国民年金事業年報」、日本年金機構鳥取年金事務所

主な社会福祉施設の状況 (平成24年10月1日現在)

単位：ヶ所、人

施設名			施設数	入所定員	施設名			施設数	入所定員
生活保護	救護施設		2	150	児童福祉	児童自立支援施設		1	36
	老人福祉	養護老人ホーム		4		410	福祉型児童発達支援センター		3
特別養護老人ホーム		41	2,994	医療型児童発達支援センター		3	96		
軽費老人ホーム		29	1,177	障害児入所施設		4	295		
老人福祉センター		28	-	知的障害児		2	85		
有料老人ホーム		37	1,210	肢体不自由児		1	25		
障がい者	障害者支援施設		41	2,133		重症心身障害児		2	185
	施設入所支援 (夜間支援サービス)		21	1,064		児童養護施設		5	236
	生活介護		20	1,069		乳児院		2	35
	点字図書館		1	-		母子生活支援施設		5	105
					助産施設		4	53	
					保育所		189	17,414	
					へき地保育所		1	40	

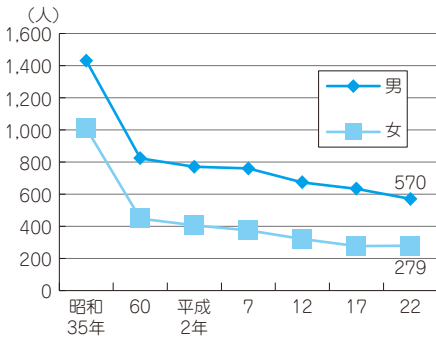
資料 厚生労働省「社会福祉施設等調査」

健康・医療

健康・医療に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
平均寿命（男）	79.01歳	40	79.59歳	22
平均寿命（女）	86.08歳	36	86.35歳	22
医師数 （人口10万人当たり）	279.6人	6	226.5人	24
看護師・准看護師数 （人口10万人当たり）	910.4人	13	698.6人	25

年齢調整死亡率の推移（10万人対）



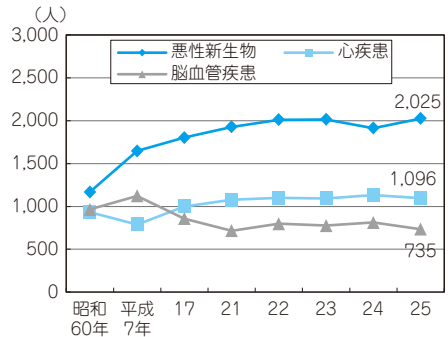
※基準人口は昭和60年人口モデル

（健康・医療）

昭和35年から平成22年までの年齢構成の変化を調整した死亡率は低下傾向にあります。

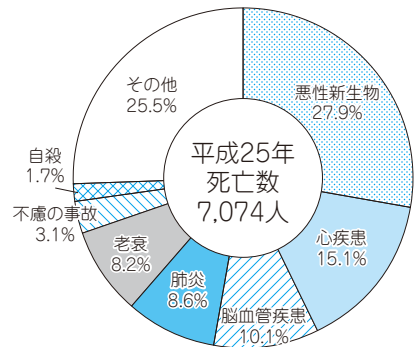
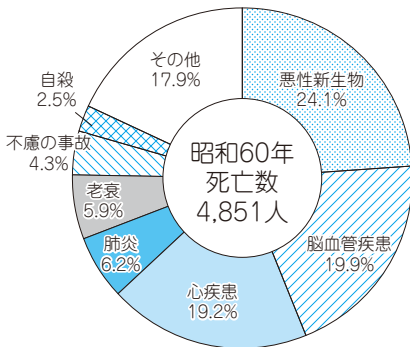
昭和60年から平成25年までの死因別死亡数の推移を見ると、「悪性新生物」による死亡数が最も多く、次いで「心疾患」「脳血管疾患」が2位もしくは3位となっています。

三大死因別死亡数の推移



資料 厚生労働省「人口動態調査」

死因別死亡数の割合の変化



資料 厚生労働省「人口動態調査」

(環 境)

平成16年度から平成24年度までにISO 14001を認証取得した県内の事業所数を見ると、平成18年度をピークとして、近年は減少傾向を示しています。

平成20年度から平成24年度までの鳥取県の一般廃棄物処理事業におけるリサイクル率は、近年上昇しており、平成24年度においても26.0%と前年より若干減少しましたが、全国平均より高い水準です。

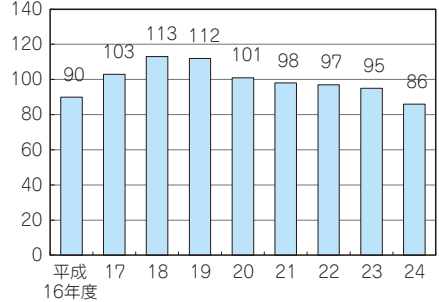
平成20年度から平成24年度までの水洗化人口の推移を見ると、概ね増加傾向にあります。

環境に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*ごみ年間総処理量 (人口千人当たり)	356.1 t	39	331.4 t	24
リサイクル率	26.4%	4	20.4%	24
*1人1日当たりのごみ排出量	1,009 g	38	963 g	24

ISO14001認証取得事業所数の推移
(財)日本適合性認定協会による認証分)

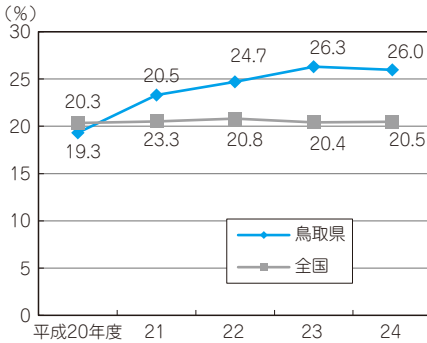
(事業所)



※取得数累計。

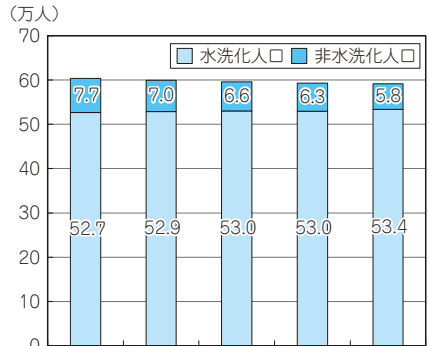
資料 (財)日本適合性認定協会

リサイクル率の推移



資料 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」

水洗化人口の推移



資料 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」

一般廃棄物総排出量及びし尿収集量

区 分	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
ごみ総排出量 (t)	206,886	208,577	209,834	219,363	217,879
計画収集量 (t)	179,902	182,455	180,883	194,755	193,582
直接搬入量 (t)	17,965	17,423	21,012	17,173	17,253
集団回収量 (t)	9,019	8,699	7,939	7,435	7,044
1人1日当たりの排出量 (g/人日)	939	953	964	1,011	1,009
し尿収集量 (kℓ)	133,166	132,688	114,217	221,341	108,839

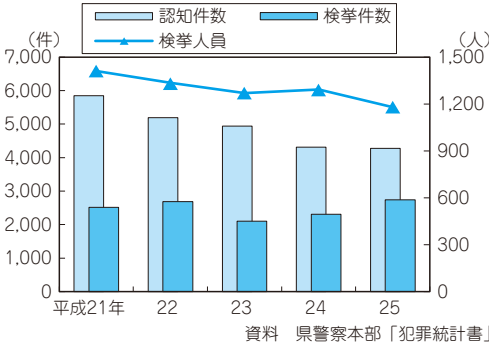
資料 環境省「一般廃棄物処理事業実態調査」

防災・安全

犯罪・火災に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*刑法犯認知件数 (人口1万人当たり)	74.0件	16	103.2件	25
刑法犯検挙率	64.0%	1	30.0%	25
*出火件数 (人口1万人当たり)	5.02件	42	3.78件	25

刑法犯認知・検挙件数及び
検挙人員の推移



(犯罪)

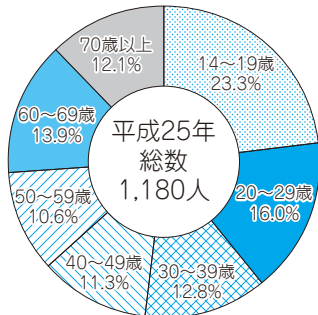
平成21年から平成25年までの刑法犯認知件数は減少傾向で、平成25年は4,279件でした。

平成25年の犯行時の年齢階級別刑法犯検挙人員の割合を見ると、「14～19歳」の占める割合が最も高く、次いで「20～29歳」となっています。

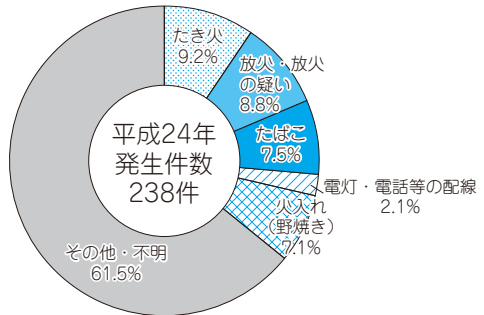
(火災)

平成24年の火災発生件数は238件で、前年比べて16件減少しました。原因別火災発生件数の割合を見ると、「たき火」が最も高く、「放火・放火の疑い」次いで「たばこ」の順となっています。

犯行時の年齢階級別刑法犯
検挙人員の割合



原因別火災発生件数の割合



刑法犯 罪種別認知件数の推移

単位：件

年次	認知総数	窃盗犯	知能犯	粗暴犯	風俗犯	凶悪犯	その他
平成21年	5,845	4,393	227	172	44	24	985
22	5,189	3,892	144	187	35	20	911
23	4,941	3,799	157	157	25	16	787
24	4,313	3,292	176	178	39	18	610
25	4,279	3,215	167	160	42	18	677

資料 県警察本部「犯罪統計書」

（交通事故）

平成21年から平成25年までの交通事故の発生件数と死傷者数の推移を見ると、発生件数及び死傷者数共に年々減少しています。

平成25年の交通事故の状態別死傷者の割合を見ると、「自動車運転中」「自動車同乗中」、「自転車運転中」などの順となっています。

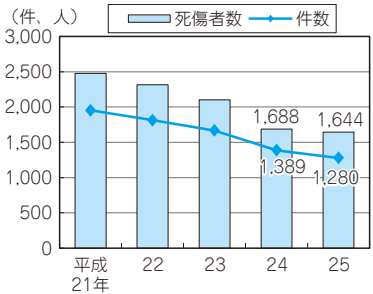
交通に関する主な指標

指標名	鳥取県	順位	全国	年次
*交通事故発生件数 (人口1万人当たり)	22.1件	1	49.4件	25
*交通事故死傷者数 (人口1万人当たり)	28.4人	2	61.7人	25
*道路交通法違反取締件数 (人口千人当たり)	46.3件	11	61.2件	24

（労働災害）

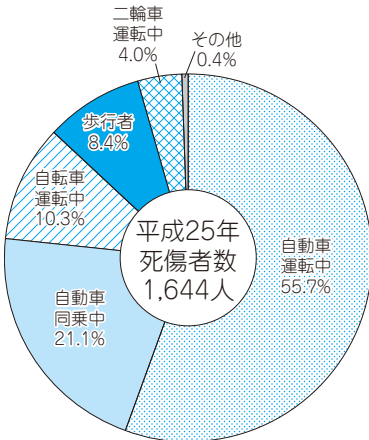
平成21年から平成25年までの資料による労働災害死傷者数の推移を見ると、平成23年が大幅に増加したのを除けば概ね同じ水準で推移しています。

交通事故の発生件数と死傷者数の推移



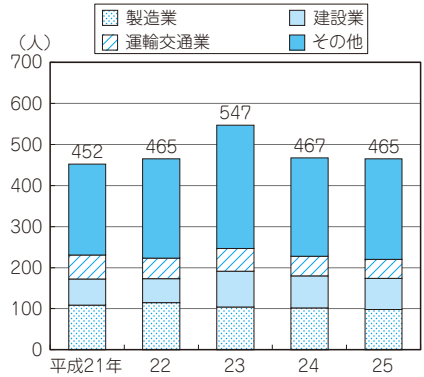
資料 県警察本部「交通事故発生状況」

交通事故の状態別死傷者の割合



資料 県警察本部「交通事故発生状況」

労働災害死傷者数の推移



資料 鳥取労働局「労働災害発生状況」

交通事故の年齢別死傷者数

単位：人

年次	総数	幼児	小学生	中学生	高校生	その他の少年	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
平成21年	2,476	29	74	33	61	69	452	438	333	331	342	314
22	2,315	35	61	40	70	74	429	375	336	357	262	276
23	2,102	31	69	44	64	52	395	390	293	289	247	228
24	1,688	23	39	19	50	40	296	328	275	222	201	195
25	1,644	29	51	26	42	42	227	315	266	234	211	201

資料 県警察本部「交通事故発生状況」

鳥取県の1日



平均気温（鳥取市） 15.5℃
 (2013年)
 降水量（鳥取市） 5.6mm
 (2013年)



出生数（2013年） 13.0人
 死亡数（2013年） 19.9人
 転入数（2013年） 28.0人
 転出数（2013年） 32.6人



婚姻件数（2013年） 7.4件
 離婚件数（2013年） 2.7件



電力消費量 626万kwh
 (2013年度)
 電灯消費量 397万kwh
 (2013年度)
 上水道供給量 17.5万㎡
 (2012年度)



清酒消費量 9,545 ℓ
 (2013年度)
 ビール消費量 31,096 ℓ
 (2013年度)



ごみ排出量 577.6 t
 (2012年度)
 し尿処理量 105.1k ℓ
 (2012年度)



JR乗車人員 27,963人
 (2013年度)
 飛行機利用客 2,636人
 (2013年度)



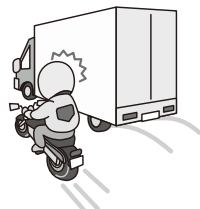
県立図書館貸出図書数 1,458冊
 (2013年度)



1世帯当たり消費支出 8,749円
 (2013年)



火災発生件数 0.79件
 (2013年)
 火災損害額 1,064千円
 (2013年)



交通事故死亡者数 0.07人
 (2013年)
 道路交通法違反検挙件数 78.3件
 (2013年)
 刑法犯認知件数 11.7件
 (2013年)

食料費 2,341円
 交通・通信費 1,239円
 教養娯楽費 813円
 光熱・水道費 774円
 住居費 351円
 保健医療費 375円
 被服及び履物費 369円
 家具・家事用品費 336円
 教育費 209円

※鳥取市の二人以上世帯に
 おける結果。

救急自動車出動件数 66.2件
 (2013年)
 交通事故件数 3.5件
 (2013年)



自然環境

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
総面積	3,507km ²	41	377,962km ²	25	年平均気温	14.9℃	29	・・・	24
可住地面積割合	26.0%	35	32.8%	24	降水量（年間）	2,281mm	9	・・・	24

人口・世帯

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
総人口	58万人	47	12,730万人	25	一般世帯数	21万世帯	47	5,184万世帯	22
男子人口	28万人	47	6,191万人	25	核家族世帯の割合	52.10%	41	56.34%	22
女子人口	30万人	47	6,539万人	25	高齢夫婦のみの世帯割合	9.88%	33	10.13%	22
外国人人口 （人口10万人当たり）	610.9人	29	1,287.0人	22	高齢単身世帯の割合	9.24%	23	9.24%	22

経済基盤

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
従業者1～4人の事業所割合	59.90%	29	58.60%	24	土地生産性 （耕地面積1ha当たり）	192.6万円	29	183.0万円	23
従業者100人以上の事業所割合	0.77%	38	1.11%	24	国内銀行預金残高 （人口1人当たり）	352.6万円	23	477.4万円	23
耕地面積比率	10.0%	25	12.0%	25	郵便貯金残高 （人口1人当たり）	119.9万円	37	129.9万円	24

行政基盤

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
財力指数	0.257	45	0.465	23	一般財源の割合	57.8%	7	53.5%	23
実質収支比率	6.9%	1	1.4%	23	地方交付税割合	37.65%	2	18.60%	23
経常収支比率	88.8%	47	93.9%	23	住民税（人口1人当たり）	75.1千円	37	110.4千円	23
自主財源の割合	30.4%	43	50.5%	23	固定資産税 （人口1人当たり）	58.0千円	33	70.2千円	23

教育

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
保育所数 （0～5歳人口10万人当たり）	608.5所	7	342.3所	23	不登校による小学校 長期欠席児童比率 （児童千人当たり）	3.38人	20	3.28人	23
幼稚園数 （3～5歳人口10万人当たり）	249.0園	45	412.9園	24	不登校による中学校 長期欠席生徒比率 （生徒千人当たり）	28.70人	12	26.48人	23
小学校数 （6～11歳人口10万人当たり）	435.6校	15	312.0校	24	出身高校所在地県の 大学への入学者割合	13.2%	46	・・・	23
中学校数 （12～14歳人口10万人当たり）	388.7校	15	299.8校	24	大学収容力指数	87.5	21	120.8	24

労働

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
完全失業率	5.9%	32	6.4%	22	転職率	4.8%	18	5.0%	24
雇用者比率	74.7%	37	77.6%	22	離職率	5.0%	20	5.0%	24

安全

指標名	鳥取県	順位	全国	年次	指標名	鳥取県	順位	全国	年次
消防吏員数 （人口10万人当たり）	131.4人	15	124.1人	24	交通事故発生件数 （人口10万人当たり）	238.7件	47	521.6件	24
警察官数 （人口千人当たり）	2.09人	9	2.01人	24	道路交通法違反検挙件数 （人口千人当たり）	44.3件	37	61.4件	23

資料 総務省「統計でみる都道府県のすがた2014」、県統計課「100の指標から見た鳥取県」

市町村勢一覽

市町村	面積 (25.10.1)	国勢調査 (22.10.1)				県推計人口 (26.10.1)			
		世帯数	人口	男	女	世帯数	人口	男	女
県計	3,507.31	211,964	588,667	280,701	307,966	215,028	574,022	273,881	300,141
鳥取市	765.66	73,288	197,449	95,959	101,490	74,393	193,395	94,071	99,324
米子市	132.21	57,610	148,271	70,133	78,138	59,578	147,923	69,974	77,949
倉吉市	272.15	18,266	50,720	23,732	26,988	18,181	49,091	22,970	26,121
境港市	28.82	12,870	35,259	16,906	18,353	13,023	34,514	16,527	17,987
岩美郡									
岩美町	122.38	3,982	12,362	5,824	6,538	3,987	11,655	5,493	6,162
八頭郡									
若桜町	199.31	1,405	3,873	1,828	2,045	1,320	3,446	1,636	1,810
智頭町	224.61	2,569	7,718	3,626	4,092	2,518	7,184	3,376	3,808
八頭町	206.71	5,454	18,427	8,816	9,611	5,494	17,252	8,252	9,000
東伯郡									
三朝町	233.46	2,385	7,015	3,310	3,705	2,356	6,618	3,108	3,510
湯梨浜町	77.95	5,418	17,029	8,110	8,919	5,601	16,748	8,039	8,709
琴浦町	139.94	5,834	18,531	8,683	9,848	5,863	17,670	8,242	9,428
北栄町	57.15	4,810	15,442	7,309	8,133	4,898	14,904	7,070	7,834
西伯郡									
日吉津村	4.16	1,070	3,339	1,554	1,785	1,164	3,450	1,598	1,852
大山町	189.77	5,338	17,491	8,265	9,226	5,233	16,491	7,811	8,680
南部町	114.03	3,511	11,536	5,407	6,129	3,478	11,143	5,240	5,903
伯耆町	139.45	3,610	11,621	5,457	6,164	3,607	11,153	5,263	5,890
日野郡									
日南町	340.87	2,099	5,460	2,508	2,952	1,991	4,941	2,263	2,678
日野町	134.02	1,371	3,745	1,716	2,029	1,312	3,378	1,522	1,856
江府町	124.66	1,074	3,379	1,558	1,821	1,031	3,066	1,426	1,640
資料出所	国土交通省 国土地理院	総務省				県統計課			

産業別15歳以上就業者数 (22年国勢調査)				自然動態 (25.1.1~25.12.31)			社会動態 (25.1.1~25.12.31)		
総数	第1次産業	第2次産業	第3次産業	出生	死亡	自然増減	転入	転出	社会増減
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
287,332	26,791	62,777	182,150	4,752	7,240	△ 2,488	17,226	18,912	△ 1,686
96,023	5,321	20,825	61,790	1,626	2,030	△ 404	5,122	5,997	△ 875
71,185	2,804	13,892	49,548	1,434	1,584	△ 150	5,299	5,190	109
24,326	2,678	5,383	15,578	416	709	△ 293	1,474	1,599	△ 125
16,709	700	4,363	11,176	275	444	△ 169	1,334	1,437	△ 103
5,675	709	1,666	3,209	75	202	△ 127	297	393	△ 96
1,673	195	538	940	7	69	△ 62	80	118	△ 38
3,472	300	1,258	1,861	43	127	△ 84	167	218	△ 51
9,598	1,683	2,401	5,042	121	250	△ 129	361	533	△ 172
3,499	541	666	2,278	42	121	△ 79	183	184	△ 1
8,676	1,465	1,821	5,335	161	244	△ 83	540	540	0
9,432	2,023	2,281	4,959	118	304	△ 186	460	499	△ 39
8,308	1,987	1,698	4,310	101	195	△ 94	429	411	18
1,667	171	347	1,125	38	27	11	155	182	△ 27
9,204	2,570	1,804	4,809	99	295	△ 196	418	513	△ 95
5,777	867	1,429	3,432	68	192	△ 124	262	300	△ 38
5,970	1,035	1,204	3,602	69	168	△ 99	381	422	△ 41
2,656	913	480	1,257	30	149	△ 119	128	160	△ 32
1,709	311	387	1,005	17	73	△ 56	72	122	△ 50
1,773	518	334	894	12	57	△ 45	64	94	△ 30
※ 総務省				県統計課					

※ 総数には分類不能の産業を含む

市町村勢一覽

市町村	販売農家数 (22.2.1)		自給的 農家数 (22.2.1)	販売農家 における 農家人口 (22.2.1)	耕地面積 (25.7.15)			米 (水稲・24年)		林野面積 (22.2.1)
	総数	うち 専業			計	田	畑	作付面積	収穫量	
	戸	戸	戸	人	ha	ha	ha	ha	t	ha
県 計	21,474	4,569	10,479	88,181	34,900	23,700	11,200	14,100	73,200	257,806
鳥取市	5,033	888	2,788	21,127	7,070	5,520	1,550	3,490	17,900	54,561
米子市	2,214	466	1,331	9,459	3,020	1,960	1,060	1,180	6,410	2,811
倉吉市	1,930	447	942	7,705	3,920	2,660	1,250	1,680	8,530	18,345
境港市	125	49	252	447	388	64	324	21	96	46
岩美郡										
岩美町	526	97	325	2,058	884	788	96	521	2,690	9,942
八頭郡										
若桜町	237	62	160	877	339	245	94	142	694	18,829
智頭町	491	97	454	2,040	550	498	52	264	1,300	20,799
八頭町	1,486	267	700	6,287	1,810	1,390	417	940	4,820	16,492
東伯郡										
三朝町	497	123	299	1,959	810	593	217	342	1,640	20,743
湯梨浜町	869	196	526	3,672	1,320	735	588	461	2,420	3,952
琴浦町	1,309	345	494	5,508	2,880	1,550	1,330	748	3,960	8,266
北栄町	1,058	306	371	4,465	2,210	895	1,320	584	3,080	1,429
西伯郡										
日吉津村	136	17	72	616	143	103	40	54	291	11
大山町	1,976	447	577	7,948	4,030	2,210	1,810	1,110	5,980	10,971
南部町	896	123	338	3,791	1,220	992	232	596	3,220	8,523
伯耆町	1,033	197	349	4,269	1,670	1,220	451	683	3,690	9,613
日野郡										
日南町	848	244	208	2,892	1,510	1,370	143	788	3,870	30,430
日野町	323	86	146	1,159	408	363	45	193	930	11,926
江府町	487	112	147	1,902	762	555	207	323	1,700	10,117
資料出所	農林水産省									

労働力状態 (22年国勢調査)		事業所 (24.2.1)		工業 (24.12.31)			商業 (24.2.1)		
労働力人口	労働力率	事業所数	従業者数	事業所数	従業者数	製造品 出荷額等	事業所数	従業者数	年間商品 販売額
人	%	所	人	所	人	百万円	所	人	百万円
305,358	61.8	26,227	226,944	876	30,943	688,654	5,629	36,530	1,043,826
101,913	62.4	9,067	80,508	285	10,957	261,847	1,779	12,585	348,468
75,349	62.6	6,958	66,922	168	5,840	127,329	1,466	11,135	376,877
26,215	60.2	2,974	23,928	94	3,349	77,812	648	3,729	90,186
17,771	59.7	1,537	13,980	80	3,070	66,363	410	2,535	95,613
6,192	57.2	426	3,023	24	894	11,448	94	360	6,624
1,846	52.0	168	824	13	219	2,238	43	115	1,389
3,762	54.0	326	2,153	23	596	5,254	65	298	3,835
10,254	64.7	523	3,130	26	438	4,151	120	511	7,051
3,698	59.8	258	2,327	9	220	2,126	50	236	5,393
9,213	63.3	590	3,993	19	491	5,591	141	642	11,315
9,942	62.1	786	6,581	27	1,639	36,865	182	1,031	19,281
8,775	65.8	597	4,053	28	626	10,983	146	675	15,486
1,778	64.8	264	2,472	6	173	1,799	85	778	19,224
9,724	62.7	554	4,411	23	953	32,111	128	675	21,318
6,192	61.7	271	2,418	13	744	15,756	55	305	4,929
6,279	61.2	331	2,833	16	387	4,326	69	396	8,009
2,775	55.3	269	1,370	5	101	1,223	68	222	3,691
1,829	53.6	202	1,106	7	85	2,699	53	206	3,353
1,851	60.8	126	912	10	161	18,732	27	96	1,785
※1 総務省				※2 経済産業省			※1 総務省		

※1 事業所、商業については、民間事業所数（事業内容等不詳事業所を除く）。

※2 工業については、従業者4人以上の事業所。

市町村勢一覽

市町村	市町村財政（普通会計・24年度）			財政力 指数 (24年度)	公道（25.4.1）			自動車 保有台数 (26.3.31)	水道（25.3.31）	
	歳入決算額	(うち) 市町村税	歳出決算額		実延長	改良率	舗装率		給水人口	普及率
	千円	千円	千円		m	%	%	台	人	%
県計	296,334,912	65,649,117	288,007,018	0.24	8,771,620	71.9	92.0	456,543	573,082	97.5
鳥取市	94,647,259	23,173,601	92,690,750	0.51	2,188,050	72.3	90.8	145,865	191,052	98.7
米子市	57,821,963	17,977,064	56,785,187	0.65	1,115,515	74.6	94.5	113,298	149,140	99.6
倉吉市	27,012,656	5,748,616	26,257,308	0.42	869,986	70.5	90.1	40,562	47,977	96.1
境港市	14,881,582	3,756,153	14,570,901	0.49	348,344	54.3	87.0	27,251	34,803	97.5
岩美郡										
岩美町	6,582,498	1,010,871	6,469,297	0.27	267,390	53.8	87.5	9,424	12,233	97.6
八頭郡										
若桜町	3,288,879	247,279	3,086,311	0.13	119,389	72.7	82.7	2,830	3,459	91.8
智頭町	5,759,476	765,007	5,335,603	0.20	176,594	70.9	93.2	6,223	5,624	71.3
八頭町	10,786,974	1,286,978	10,289,207	0.23	366,017	67.1	96.0	14,813	18,378	98.4
東伯郡										
三朝町	5,243,288	709,879	5,179,402	0.24	245,165	70.3	90.9	5,434	6,491	91.8
湯梨浜町	9,547,720	1,408,383	9,310,224	0.27	282,273	78.9	96.7	12,888	17,379	99.2
琴浦町	10,690,631	1,767,093	10,427,487	0.34	445,843	67.4	91.7	15,563	18,318	97.8
北栄町	7,973,534	1,324,857	7,768,485	0.31	406,100	78.1	96.2	14,230	15,693	99.6
西伯郡										
日吉津村	2,163,275	1,009,866	2,075,257	0.80	33,660	100.0	99.9	2,888	3,468	100.0
大山町	10,852,887	1,457,639	10,394,381	0.26	543,116	77.1	95.2	15,579	16,619	94.1
南部町	7,139,506	935,391	6,854,593	0.26	292,500	74.2	96.7	9,172	11,398	98.6
伯耆町	8,301,503	1,389,188	7,868,981	0.32	340,499	72.6	92.4	9,633	11,277	97.8
日野郡										
日南町	6,695,457	434,707	6,079,201	0.13	386,789	77.7	90.2	4,974	3,832	70.5
日野町	3,423,480	382,561	3,197,342	0.17	198,010	73.3	83.5	3,038	2,770	76.9
江府町	3,522,344	863,984	3,367,101	0.32	146,380	77.0	92.6	2,878	3,171	94.5
資料出所	県地域振興課			※1 県道路企画課			※2 中国運輸局 鳥取運輸支局	県水・大気環境課		

※1 一般国道、県道、市町村道の合計

※2 軽二輪を除く。

選挙人名簿登録者数 (26.12.2)			在外選挙人名簿 登録者数 (26.12.3)			児童・生徒数 (26.5.1)		国民健康保険 (24年度)		交通事故 (25年)	
総数	男	女	総数	男	女	小学校	中学校	年 度 未 被 保 険 者 数	保 険 給 付 費	発 生 件 数	死 傷 者 数
人	人	人	人	人	人	人	人	人	千円	件	人
477,436	224,988	252,448	293	102	191	30,735	16,377	147,225	42,354,783	1,280	1,644
156,616	74,439	82,177	80	24	56	10,747	5,559	46,508	12,578,878	466	600
120,767	56,469	64,298	70	23	47	8,248	4,549	36,014	10,224,806	445	557
40,523	18,776	21,747	23	10	13	2,519	1,286	13,565	3,825,838	92	114
29,156	13,951	15,205	10	1	9	1,751	989	8,537	3,088,151	62	68
10,338	4,856	5,482	3	1	2	585	297	3,397	977,465	15	18
3,208	1,491	1,717	6	2	4	107	64	968	312,169	2	2
6,607	3,087	3,520	7	-	7	281	160	2,125	606,500	12	16
15,157	7,212	7,945	14	7	7	896	515	4,663	1,428,183	21	29
5,801	2,684	3,117	9	5	4	362	166	1,741	553,014	9	12
14,181	6,758	7,423	10	5	5	963	559	4,436	1,213,116	18	21
15,259	7,125	8,134	22	11	11	909	511	5,409	1,602,098	15	24
12,899	6,115	6,784	6	2	4	795	419	4,799	1,242,576	22	30
2,777	1,284	1,493	-	-	-	218	-	828	218,649	19	23
14,598	6,914	7,684	6	-	6	791	455	5,360	1,598,340	33	43
9,440	4,427	5,013	6	4	2	624	316	2,897	976,426	13	18
9,529	4,510	5,019	13	3	10	534	291	2,976	908,055	22	50
4,677	2,172	2,505	7	4	3	160	112	1,454	509,890	3	3
3,074	1,419	1,655	1	-	1	130	69	866	265,013	4	4
2,829	1,299	1,530	-	-	-	115	60	682	225,616	7	12
県選挙管理委員会						※1 県統計課		※2 県地域振興課		県警察本部	

※1 学校の所在する市町村ごとに集計
 ※2 市町村国民健康保険事業会計の合計

国立・国定・県立自然公園、世界ジオパーク

名称	概 説	面積(ha)	主な指定年月日
大山隠岐 国立公園	中国一の名峰大山(標高1,729m)を中心とし、岡山県蒜山高原・島根県隠岐・島根半島・三瓶山を包含する。春は新緑、夏は登山・キャンプ、秋は紅葉、冬は西日本随一のスキー場、史跡にも富み、四季折々の魅力をもっている。志賀直哉の名作「暗夜行路」に大山の情景がよく描き出されている。	35,053 〔鳥取県は 15,483〕	昭和11. 2. 1 〔昭和38. 4.10〕 拡大指定 〔平成14. 3.26〕 拡大指定
山陰海岸 国立公園	鳥取砂丘から京都府京丹後市に至る1府2県にまたがる海岸の自然公園で、このうち鳥取県内の中心地は鳥取砂丘と浦富海岸である。鳥取砂丘は、南北2km、東西16kmにわたる海岸砂丘で、起伏の大きさ、風紋、砂簾、スリパチなどの砂丘地形は全国一の規模であり、風が描く砂上の風紋と夕陽に映える砂丘の表情が美しい。浦富海岸は「山陰の松島」といわれ、洞門・洞くつ・奇岩・奇勝など海岸美の粋を集め、鳥取砂丘とともに国より天然記念物の指定を受けている。 なお、昭和46年1月22日、浦富海岸の田後地先海面区域が海域公園(9.8ha)に指定された。	8,783 〔鳥取県は 1,516〕	昭和38. 7.15 〔平成18.12.26〕 見直し指定
比婆道後帝釈 国定公園	鳥取・島根・広島の3県にまたがる中国山地の中心地で、鳥取県関係は、つつじの名所道後山、神話「八岐のおろち」で有名な神剣出現の伝説のある船通山がある。これらの山々は、大抵ゆるやかな高原状をなしており、豊富な深谷美を有している。	8,416 〔鳥取県は 1,437〕	昭和38. 7.24 〔平成15. 3.25〕 拡大指定
氷ノ山後山 那岐山 国定公園	鳥取・兵庫・岡山の3県にまたがる山岳地帯で、中国山地第2の高峰氷ノ山を中心とし、北は扇ノ山、南は那岐山、西は三国山に至る延長約95km、総面積4万haを超える地域で、千m級の山なみがうちつつぎ、「高原と瀑布と深谷」に代表される山岳美の景観に恵まれた公園である。 本県関係では、山岳スキーで知られる氷ノ山・ドウダンツツジが自生する那岐山、扇ノ山山麓の河合谷高原の展望、雨滝の瀑布群、約8kmにわたる芦津溪の紅葉などが有名である。	48,803 〔鳥取県は 8,579〕	昭和44. 4.10 〔昭和58. 2. 9〕 拡大指定
三朝東郷湖 県立自然公園	鳥取県最初の県立自然公園で倉吉市・三朝町・湯梨浜町にまたがる温泉・山岳・湖水・海岸を含む多面的な自然公園である。区域内には景勝地として的小鹿溪、東郷湖、史跡名勝地としての三徳山があり、ラジウム含有量世界有数の三朝温泉、風光明媚な東郷湖をはさんで東郷温泉、はわい温泉があり、鳥取県名産二十世紀梨もこの地方から多く生産される。	15,067	昭和29. 4. 2 〔昭和39. 6. 1〕 拡大指定 〔昭和58. 5.27〕 見直し指定 〔平成6.12. 1〕 見直し指定
奥日野 県立自然公園	鳥取県の南西部、日野、日南両町にわたる山岳と深谷の自然公園で、なかでも滝山・鶴ノ池・石霞溪付近の紅葉と深谷美、花見山のスキー等は近年道路の整備により脚光を浴び、また、菅沢ダムにより生じた日南湖も新しい観光地となった。	4,823	昭和39. 6. 1 〔平成6.12. 1〕 拡大指定
西因幡 県立自然公園	鳥取市西部にまたがる水尻海岸から浜村海岸・長尾岬を経て長和瀬まで16kmにわたる海岸一帯は、砂浜からなる砂丘帯と、岩盤からなる急斜岸壁の半島や岬が交互に発達し、優れた景観を示している。これらの海岸に加え、浜村温泉並びに水鳥の渡来する水尻池を包含する地域、鷲峰山、八葉寺川深谷等の景勝地もある。	2,155	昭和59. 5. 8 〔昭和62. 4.28〕 拡大指定
山陰海岸 ジオパーク	山陰海岸国立公園を中心に、京都府京丹後市の経ヶ岬から鳥取県鳥取市青谷町までの東西約120km、南北最大30km、1府2県にまたがる広大なエリアをもつ。ここでは、約2,500万年前にさかのぼる日本海形成に関わる岩石や地層、日本海海面変動によって形成されたりアス式海岸や砂丘をはじめとする多彩な海岸地形など、貴重な地形・地質遺産を数多く観察することができる。 鳥取県の見所には、鳥取砂丘、浦富海岸をはじめ湖山池や白兎海岸、扇ノ山山麓などがある。	2,458.4 〔鳥取県は 648.82〕	日本ジオパーク認定 (平成20.12. 8) 世界ジオパークネットワーク加盟認定 (平成22.10. 4) 同拡大再認定 (平成26. 9.23)

鳥取県勢要覧（平成26年版）

編集・発行／鳥取県地域振興部統計課

鳥取市東町1丁目220

☎（0857）26-7588

この冊子は、430部作成し、1部当たり270円です。

